





## 發刊の趣意

廣袤貳百哩に亘るサンオーキン大平原は加州の中央に在る富源にして今より漸く八十餘年の昔は茫漠無涯の荒野として野獸毒蛇の淵叢に過ぎざりしが今日は拓けて天下の樂園となり七百廿九萬九千英町の既墾地には五穀豐穰し果實は充滿し葡萄園は金色の海をなして是等より一年七億五千萬弗の產物を生じつゝあり。其昔はインデアン影淋しくカヨテの啼く音のみ聽さし此地には現時五十萬七千の人口あり、拾餘の都市には大厦高樓林立し貳千五百に餘る大小村邑部落には亦莊麗なる家屋櫛比し、廣坦なる道路は四通八達して五十餘萬の自動車は縱横に馳驅し、二百哩の大平原宛ら一團の庭園の觀あり而して我等は今此繁榮の地に居住して幸ひに飽食暖衣の享樂を恣になし居ると雖も惟ふに居住忘るべからざるは其今日を致せし我等先輩及び我等自身の過去の苦辛經營の跡なるべし。

我が同胞の創めて中加に入り込みしは今を去る約五十年、當時此地は殆んど瘴煙蠻雨の蕃地に等しく或は炎熱熬くが如き天候の爲め、或は風土毒虫の爲め空しく屍を此地の砂塵に埋めしもの枚舉に暇あらず、斯くして我れ等今日の基礎は築かれ、爾來卅有餘年我等は酷苦と不斷の排日惡戰苦闘を續けて漸く今日の如き繁盛を成せり。現時中加に於ける貳千五百有餘の村邑に散在する同胞の數貳萬餘、此地に或は土地を所有し、或は家屋を築き、或は商店を開き、或は諸種の事業をなして成功し居るもの平原五郡を通じて約參千に達す、其内土地の所有者六百に及び商業家其他の事業家の數千八百を越ゆ、其土地の所有區域約貳萬五千英町耕地區域六十萬英町あり而して現時中加同胞の投資額は既に數千萬弗に達す。

此偉大なる中加を世に紹介し、盛大なる同胞の事業を實際に世に傳ふるもの寫眞を措いて他になしされど從來寫眞畫として中加同胞の實際發展狀態を世に紹介せしものあるを聞かず、而して若し此儘に放置せば我が中加同胞の實際狀態は長へに故山の父兄に知らるゝことなく彼れ等五十年間流汗の結晶は竟に世人不知のうちに斃て後繼者の手に委棄せらるゝに至るべし豈遺憾ならずや。

本社茲に見る所あり則ち今回の企てをなし中加同胞の實際狀態を一部の寫眞帳に藏め以て之れを長へに記念せんとす、幸ひに諸賢の賛同を得て本書の發行を見るに至りしは本社の感謝措く能はざる所なり。





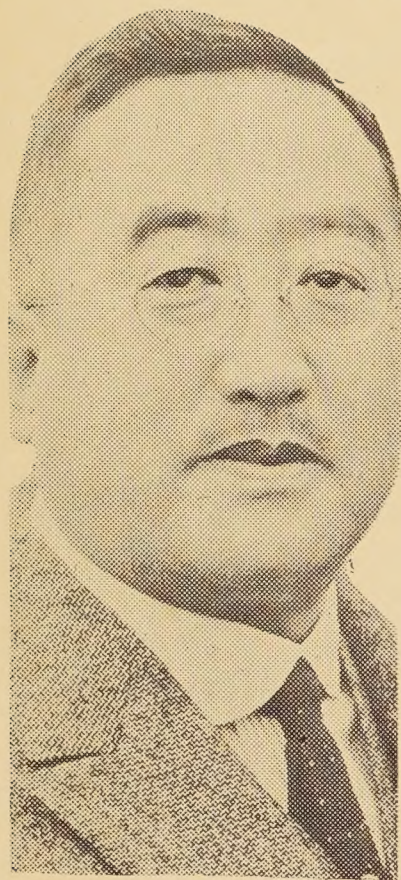
## 目次

- 一、發刊の趣意
- 二、重要人物  
米國大統領、同副大統領、日本帝國大使  
桑港駐在帝國總領事、加州知事、フレスノ市長
- 三、中加重要な場所及人物、レーズン會社、同社長
- 四、フレスノ市
- 五、野菜方面
- 六、サニーサイド、ブラツクストン及び布市郊外
- 七、ボールス及クラザース
- 八、オレアンダー
- 九、ファラー
- 十、セルマ
- 十一、キングスバーク
- 十二、デルレー
- 十三、サンガー
- 十四、クロービス及びターペー
- 十五、バリヤ
- 十六、リードレー
- 十七、ダイニユーバ
- 十八、カトラー
- 十九、オロサ
- 二十、ウードレーキ附近
- 廿一、バイセリヤ
- 廿二、ハンフォード
- 廿三、レモアー
- 廿四、リンゼー、ストラスモアー、エキスター
- 廿五、ツラレ及びテプトン
- 廿六、ビツクスレー
- 廿七、デラノ
- 廿八、ワスコ
- 廿九、ベーカーسفキールド
- 三十、莓方面
- 卅一、カーマン
- 卅二、マデラ
- 卅三、コーテズ、デルハイ
- 卅四、タラツク、デチヤー
- 卅五、モデスト

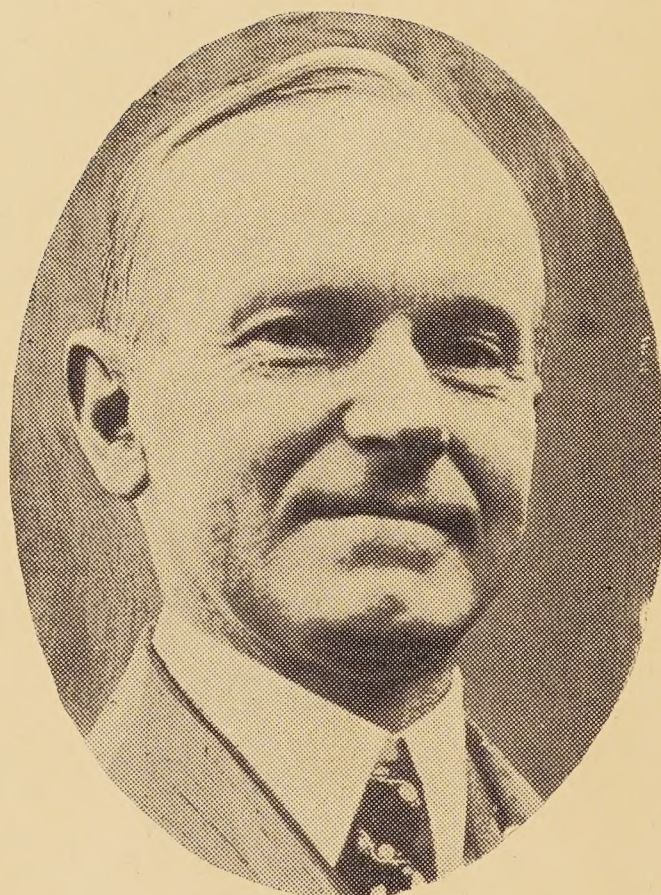




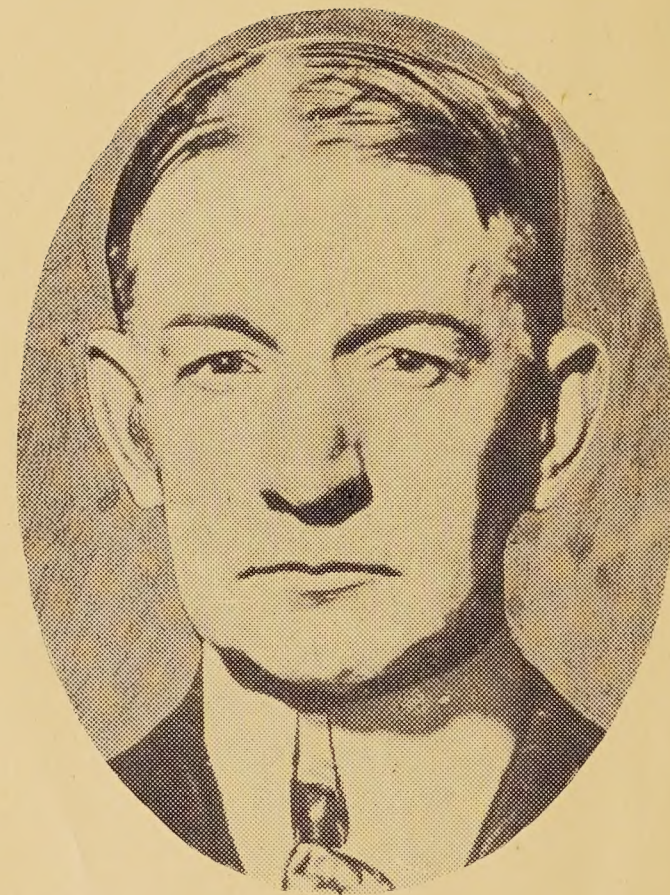




日 本 大 使  
男 爵 松 平 恒 雄 氏




米 國 大 統 領  
タ ッ プ ー 氏



米 國 副 大 統 領  
ス ー ド 氏





Digitized by the Internet Archive  
in 2020

<https://archive.org/details/northernmiddleca00isam>





長市ノスレフ  
氏ドンラダンサ



事知州加  
氏ンソドーヤチリ



事領總本日在駐港桑  
氏彦敏富武









況現の盛般ノスレフ府首の加中









レーズン會社々長  
ラルフ・メリット氏



場工本社會ンズーレ腦主の業産加中

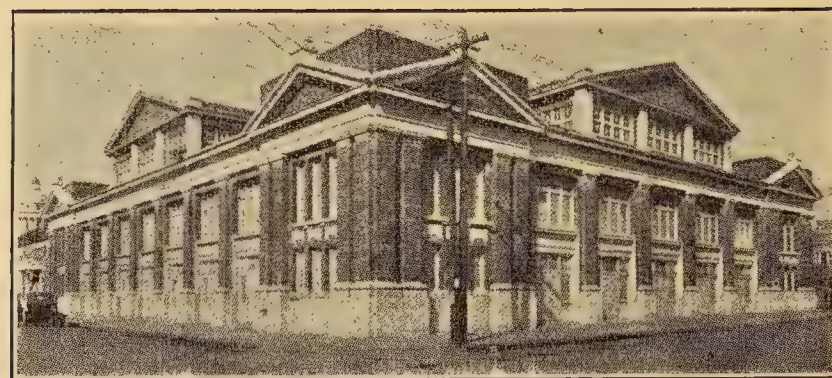




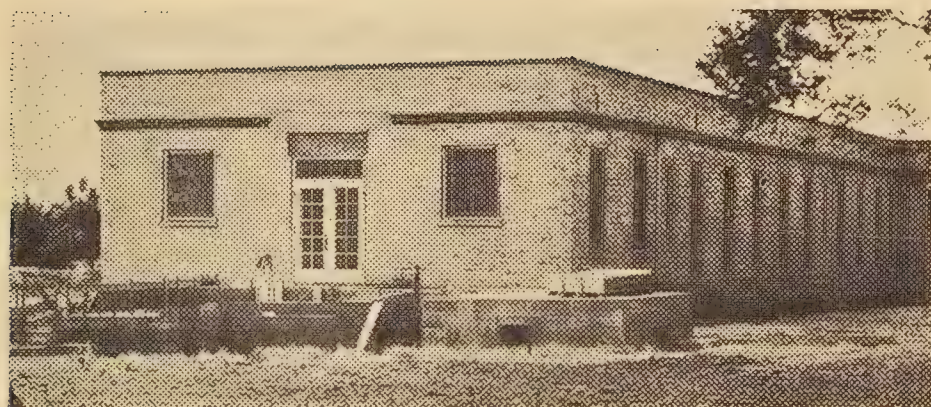




館 書 図 市 布



フレスノ公會堂



院 病 シ オ ニ ユ 市 布



シアニルホリカ。ルテホ 館旅の一加中









スウハトーコ郡ノスレフ



長總田花と下臺由尊谷大主法寺願本西しりあ錫巡に加中年四十正大  
氏諸員役部幹會教佛市布、使教開諸び及使教開極京









フレノス日本人獨立組合教會  
牧師 福島熊藏氏



フレスノ日本人美以教會と  
牧師 町田保氏及夫人







中加名産瓜の耕作實況



のどかな中加田舎の景色

















神川理一氏 廣島縣安佐郡三篠町、明治廿七年渡米  
同三十年弟光治氏、同三十二年弟益一氏、同三十三年弟幸一氏を迎へ共力して神川兄弟商會を起し爾來社長として經營の任に當り和洋食料品雜貨其他有ゆる商品を販賣す

神川益一氏 廣島市横川町出身、明治三十二年渡米翌年弟幸一氏の渡米を機會とし三人共力神川兄弟商會を創業爾來經營今日に至る、家族夫人かつ子

神川幸一氏 同、明治三十三年渡米、實兄理一益一兩氏と共に神川兄弟商會を創業經營し今日の繁榮を致す、現在副社長兼支配人にして傍ら土地部を宰し農園及び葡萄園を管理す、常に公共事業に盡瘁し布郡日會長、在米日會參事員、布郡日會理事長を歴任す、家族夫人かほる子及び一男二女あり



布市カシー神川兄弟商會

刀納友次郎氏 廣島縣安佐郡八木村出身  
一八九七年渡米、二年後神川商會に入り引續き食料部主任たり、夫人いさみ子外四男二女あり



神川兄弟商會内部



同エフ街神川同族株式會社





布市ツラレ街 安藝商會内部



店主 桑本直一氏

桑本直一氏 廣島縣安藝郡牛田村出身、一九〇一年渡米、櫻南の安藝商會に入り十年布市に於て安藝商會支店を創立食料雜貨を販賣今日に至る、布郡日會役員、佛教會々計たり、夫人、シノ子の外に一男あり

同ツラレ街 安藝商會金物部



桑本修一氏 千九百六年渡米、夫人富子





布市カースン街とエフ街角 天賞堂本店



店主利行泰藏氏 山口縣熊毛郡伊保庄村出身、明治卅六年渡米、  
同四十年布市ツラレ街に藥舖天賞堂を開業し一九〇九年現在地  
に移轉す、一九一二年羅府に支店を開設し又布市ツラレ街に支  
店東京藥舖を經營す、營業科目は藥劑、金銀時計、文房具、寫  
眞器、運動具、玩具、化粧品等なり、夫人とみ子外二男あり









布市エフ街 平自由堂及ホーム薬店



部内堂賞天



部貨雜術美同

平自由堂主人

平智山氏 新瀉縣柏崎町出身、一九  
〇二年渡米、同四年布市に時計店  
を開業今日に至る、夫人も、子及  
一男喜久男あり

ホーム薬店主

長野縣諏訪郡岡谷 尾澤寧次氏  
新瀉縣佐渡郡畑野村  
水上善吉氏、夫人みわ子外三女





布市カーン街とエフ街角  
ウエストサイド、グララーデ



經營者諸氏

三枝肆朗氏 山梨縣山梨郡出身、一九〇二年  
渡布、一九一〇年渡米、華盛頓市の機械大  
學を卒業後デトロイトのバーカー自動車會  
社に入り、一九一五年布市にてウエストサ  
イド、グララーデを創業今日に至る、夫人や  
す子一男二女あり

筒井辨之助氏 和歌山縣日高郡出身、一九〇  
三年沙港上陸、櫻府、佐市にて農園契約後  
モントレーにて漁業に従事し一九一八年ウ  
エストサイド、グララーデに入り共同經營今  
日に至る、夫人つる子一女あり

武友龜太郎氏 和歌山縣那賀郡出身、一九〇  
六年桑港上陸、イリノイ州フラシドリ大  
學に學び大正四年にて寶石店を開業し  
同六年以來ウエストサイド、グララーデの共  
同經營者たり、夫八まつの

同  
ストレーヂ、ルーム



同  
内部







布市イー街 林 醫院



院長 林哲氏 廣島縣廿日市町、愛知醫科大學卒業  
東京帝大醫科大學專攻、大正五年渡米、同九年  
須市にて開業、同十一年布市に開業、夫人澄子  
次女喜代子、長男豊



布市カーン街 松本 書林

布市カーン街 荒木コーヒー店



店主 荒木直次氏 熊本縣飽託郡川口村字二  
十町、現にカーン街にアイスクリーム製造  
及び雜貨店を經營す、夫人あい子長男政雄

店主松本漢吾氏

大分縣宇佐郡出身、一九〇二年  
渡米、明治三十九年布市に來り  
書店を開業し文房具書籍販賣に  
従事現在に至る、多年布市日會  
常議員たり、夫人ヨシエ子







經營者  
廣島縣安佐郡川内村  
明治三十八年渡米

山本顯一氏

夫人 いちの

長男 顯

長女 まさ子

次男 良

廣島縣安藝郡可部町

井上照一氏

布哇出生

千九百廿年渡米



布市カーン街實明肉店

店主 廣島縣佐伯郡觀音村

實明藤一氏

夫人 りの子

長女 藤枝

次女 澄枝

長男 章

明治卅八年渡米、目下肉類  
及び食料雜貨店經營





校長和田隣子夫人 長野縣埴科郡屋代町出身、明治四十二年東京麴町シンガーミシン裁縫女學院卒業、後ち長野縣松本市に分院開校、大正元年渡米、桑港ヒノエ組裁縫部にてテーラーを六ヶ年研究米國の諸裁縫學校にてスタンダード式、ミツチエル式、マクドウエル式、キースター式、マスターシステム等を研究、千九百廿一年フレスノに來り現校開校、今日までに本科卒業生七十一名、初等科卒業生三十一名、裁斷科卒業生百二名を出し、講習生三百一名あり。デルレー、サンガー、フアラ一の三地方に出張教授をなしつゝあり



院學女縫裁術美スーデレイマ市布



式業卒共



主館眞寫ダーヨジ市布

氏也男三田菱





布市ウーレン街 増田呉服店



店主 増田徳次郎氏 廣島縣安佐郡福木村出身、一八九六年渡米、六年間農園經營後、一九〇四年布市に出で旅館、球場雜貨店等を經營同時に呉服店を開業し今日の繁榮を見るに至りしが洋服貴金屬等の販賣と共に洋服裁縫部をも設く、現に布郡日會常議員、佛教會役員たり、夫人よね子長男忠夫、次男憲





布市小此木病院



院長 小此木文九郎氏  
 福島縣出身、一九〇一年渡米直に  
 布市に來り小此木病院創立今日に  
 至る、在米日會參事員、布郡日會  
 長歴任

布市デー街 加田裁縫女學校



校長 加田好枝夫人 和歌山日高郡比井崎村、大正  
 十二年渡米、キースター式裁縫女學校卒業後同十  
 四年開校、現在生徒三十餘名。デラノ、ブラツク  
 ストン、バリヤ等に出張教授をなす

同造花部







布市カソー街 柏屋菓子舗



店主

神奈川縣足柄郡櫻井村  
字柏山

古屋 安好氏  
夫人 のぶ子

千九百十五年渡米、現  
に柏屋菓子舗を經營す

布市ラッレ街 アイラ活動寫眞館



館主

山口縣熊毛郡鹽田村

西岡 實鶴氏

夫人 つや子

長男 享

大正七年渡米、現在布市  
ッラレ街一四三七にてラ  
イアン活動寫眞館經營





主人西村完一氏 廣島縣安佐郡原村、明治  
卅三年桑港上陸、帝國平原にて甜瓜を耕作  
現に布市にて帝國ホテルを經營、夫人つる  
よ二女あり



ルテホ國帝 街ソーカ市布

主人 佐々木重松氏 廣島縣安佐郡可部町  
明治廿九年渡米、布市にて最古の時計及寶  
石店經營、夫人小町 日露戰役に看護婦と  
して從軍勲八等寶冠章及從軍章授與



店計時屋玉 街フェ市布

齊藤武助氏 和歌山縣那賀郡、明治卅三年渡米  
一九一〇年以來魚店を經營、夫人良子四男二女  
岩橋久之助氏 和歌山縣和歌山市、明治卅五年  
渡米、一九一〇年以來魚店經營、夫人とみの一女



店魚ノスレフ 街フェ市布

池田杉松氏 廣島縣安藝郡坂村、一九〇七年  
桑港上陸、一九一一年布市カーン街に菓子店  
開業、一九二〇年壹萬五千弗を投じてエフ街  
に移轉經營今日に至る、夫人さきの二男あり



堂月湖田池 街フェ市布





上丸子三二氏 廣島縣安佐郡山本村、一九〇七年渡米、一九一五年以來現地に上丸子自轉車店を經營、夫人こう子二男二女あり



店車轉自子丸上 街フェ市布

關舎武一氏 廣島縣御調郡八幡村  
夫人榮子、長男武夫、次女一榮



ルテホ。ンタスエウ 街レラツ市布

梶田復一郎氏 廣島縣安佐郡三入村、一八九八年渡米、大正二年布市にて書籍雜貨店を開業傍ら農園契約をなす、夫人たす子三男二女



店商田梶 街レラツ市布

白井順一氏 廣島縣佐伯郡八幡村  
夫人しづか



店商井白 街レラツ市布



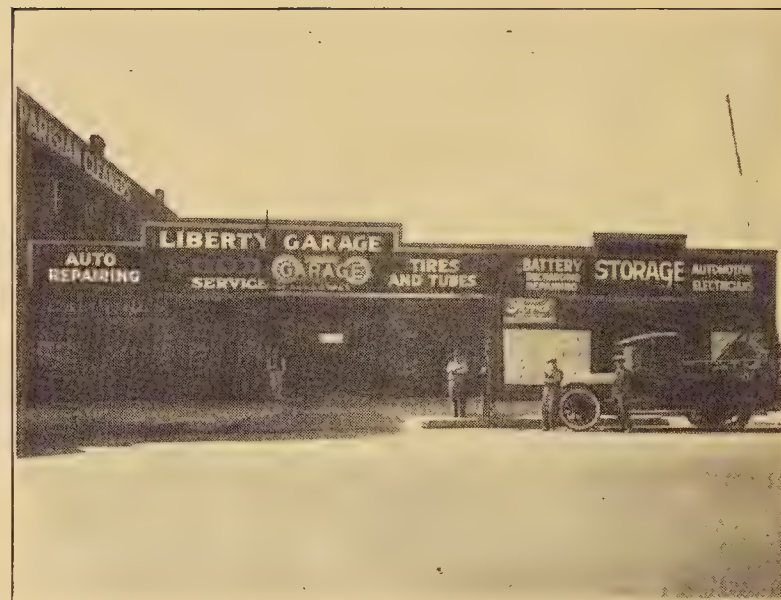


田中倉次郎氏 福岡縣浮羽郡、大正二年  
渡米、同四年以來現地に田中洋食店を經  
營し傍ら葡萄園二十英加を所有す



店食洋中田街フェ市布

廣島縣安藝郡矢賀村 濱住新一氏  
夫人りえ子、長女しのぶ



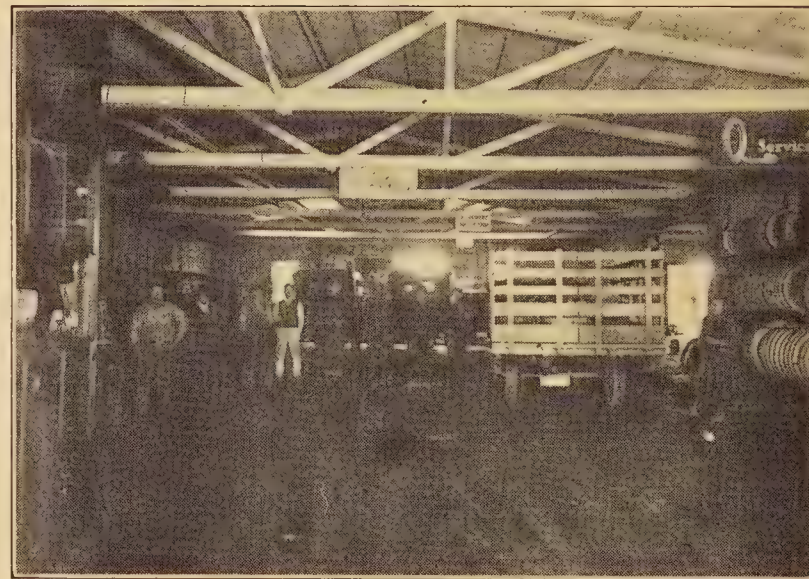
デ—ラグ。—チバリ 街—ジ市布

毛保健作氏 廣島縣佐伯郡觀音村、一九  
〇〇年渡米、羅府にて宮島旅館を二年經  
營後布市にて自轉車店を開き今日に至る  
夫人ちえ子五男あり



店車轉自保毛街—ジ市布

廣島縣安藝郡坂村 新木多十氏  
夫人りえ子



部 内 共







廣島市宇品町御幸通十五  
 丁目、明治四十年渡米  
 原田 權四郎氏  
 夫人 いまの  
 長女 雪子  
 二女 さだみ  
 長男 海三  
 三女 ちえ子



所造製糰噲味田原 街フエ市布





布市ラツ街 オンサキー魚店



増田初太郎氏 廣島縣佐伯郡草津町、明治  
三十五年渡米、夫人こと子二男四女あり  
出川平氏 廣島縣佐伯郡草津町、一九〇  
五年渡米、夫人るい子

布市フェ街 田村洋食店



田村政市氏 廣島縣甲奴郡田總村  
明治卅七年渡米、夫人まつの





森本進氏 和歌山縣海草郡楠見村、明治廿七年渡米、目下苗木業及び自動車洗淨業經營



園木苗本森 街ノスレフ市布

宮尾豊吉氏 廣島縣安藝郡三河村古市、明治廿九年渡米、夫人かめ子  
猫本貞市氏 同所、大正十年渡米

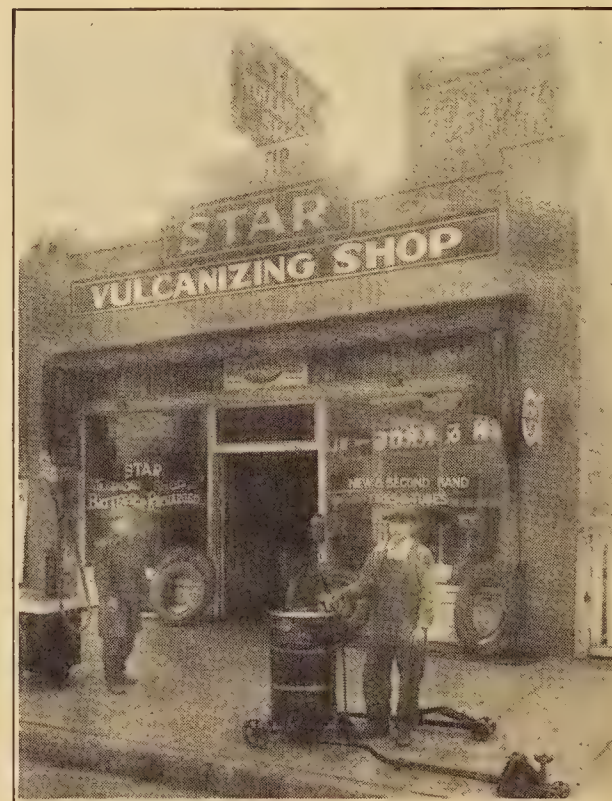


所繕修ヤイタ タス 街ーイ市布

佐伯六郎氏 山口縣阿武郡萩町、明治二十八年渡米、夫人みね子、長女せつ子、長男太郎  
希世人、英世、道子、穰兒



店車轉自草大 街ノスレフ市布



タイヤー、バルカナイジング  
バッテリー販賣及びリチャード





新井庄之助氏 廣島縣安藝郡仁保村、明治四十五年渡米、夫人すゑの、長男正雄、長女ふじえ、しづえ、良人、はるよ、不二夫、ふさよ、くにえ



店 商 井 新 街レラノ市布

宮負米造氏 千葉縣香取郡中和村、夫人みち子、長男嘉夫、きく、共同經營者 宮負武示氏 夫人さち、長男武男、靜江、勉



所濯洗下カミ 街レラノ市布



館 旅 旭 街フェ市布

沖繩縣首里市崎山町の一  
明治三十七年渡米  
大工廻朝信  
夫人のぶ子  
長女しづ  
次女えい  
長男朝秀  
次男朝茂





布市郊外 服部養鶏園



服部元次郎氏 岡山縣吉備郡阿村、千九  
百十五年渡米、セルマにて農業を經營  
現時ゴールドンール養鶏園を經營す  
鶏約五千羽飼養の外葡萄園廿英加耕作  
ミセスゆかの、長男太郎、長女博子







中川末藏氏 廣島縣安佐郡三篠町  
大正三年渡米、夫人わさ子  
長男勳一氏、同夫人芳子外あき子、寛



野氏藏末川中 外郊市布

中川梅吉氏 廣島縣安佐郡三篠町字新條中原、明治四十年渡米、現に野菜園四英加耕作  
夫人えん、同子息中川馨氏、同妹房江、馨氏夫人みさを、長女ふみえ、次女ゆり子



園菜野氏吉梅川中 外郊市布

倉本悟氏 廣島縣安佐郡三篠町、大正二年  
渡米、夫人あきよ外秀男、ふさ子、せつ子  
同弟倉本守氏、目下野菜園四英加を耕作す



園菜野氏悟本倉 外郊市布



二 共





布市郊外 谷本増藏氏野菜園



谷本増藏氏 廣島縣安佐郡口田村、明治  
卅年加奈陀上陸、同三十一年布郡に來住  
葡萄園耕作後現地に定住野菜園を經營す  
夫人かつ子



山城卯之助氏之キヤン プン イサニド



同 農 園

山城卯之助氏 山口縣佐波郡中ノ瀬村  
明治三十九年渡米、目下布市郊外ベ  
ーカ葡萄園二百英加を主宰經營  
夫人ひで子、長女つや子、長男巖、次  
男英男、三男貢





佐伯六郎氏は布市市内にある大草自轉車店  
主なり



加英三園苺及び宅邸氏郎六伯佐 外郊市布

松本松太郎氏 和歌山縣東牟婁郡下里村  
一八九三年渡米、一九〇八年ツラン郡に柑  
橘園を購入せり、夫人すみえ三男二女あり



園農氏本松 ドイサニサ

島本源之助氏 和歌山縣海草郡野崎村  
明治四十年渡米、現在布市附近アイズ  
ン葡萄園六百英加を主宰す、夫人いわ  
子、長男彦一、次男源徳、三男正隆



氏本島園葡萄ンズイア

後藤喜七郎氏 北海道小樽市緑町、布市附近に  
て苺園二英加半を所有經營す、ミセスつる子、  
息勝治氏、同ミセスたさ子外二男二女あり



園苺氏藤後 外郊市布





サニサイド 三上氏家庭



三上壽一氏 廣島縣高田郡川根村、布市附近にて  
葡萄園四十英加を主宰耕作す、夫人忍、長男精一  
長女文子、次女悦子





ブラソクストン 川口氏邸宅



川口完吾氏 廣島縣安佐郡日浦村、一九〇四年渡米、中  
加に來り牛乳業七年、現地にて七ヶ年八十英加を借地し  
一九一九年イーグルベチャード會社を組織し現に四十英  
加の葡萄園を所有經營す、夫人たまの及び五男一女あり





クラザース 小橋留吉氏農園



小橋留吉氏 和歌山縣海草郡楠見村、クラザースにて苺園十四英加、葡萄園五十六英加、牧場十五英加合計八十五英加所有經營外に苺園廿英加耕作、夫人たさき（在日本）長男留楠、次男勲、三男繁義、長女しげ（在日本）

同農園全景







ポールス 奥田兄弟家庭



奥田徳次郎氏 廣島縣安藝郡江田島村  
大正四年渡米、曩にセルマにて葡萄園  
百四十英加を耕作し目下ポールスにて  
同規模の農園經營中  
同弟奥田正夫氏、夫人むらよ、長女信  
子、同弟奥田正義氏

クラザース 谷口葡萄園



谷口久松氏 和歌山縣海草郡楠見村字平井、明治  
卅二年渡米、目下クラザースにて葡萄園百六十英  
加を所有經營す、夫人みさの(在日本)、長男久楠  
(セルマにて農業中) 長女折枝(在日本)





オレアンダ 三宅又次郎氏家庭



三宅又次郎氏 廣島縣安藝郡中山村、明治卅二年タコマ上陸、卅五年中加に來り四十三年ボールスにて葡萄園四十英加を共同購入耕作後バレアにて四十英加を經營し一九二〇年現住地に四十英加を購入す、夫人ゆき子、一男二女あり

三宅氏農園







フアラ― 隅田商店



隅田嘉一氏 廣島縣佐伯郡井口村、明治卅二年  
渡米、農園の契約をなし現に梅市にて隅田商  
店を宰す、夫人良子、長男嘉美男

隅田憲一氏 同所、明治卅七年渡米、兄弟共力  
隅田商店の經營に従事し、大正八年歸國再渡  
米後ソラレ農園を監理し後主として アラ  
―隅田商店を經營す、夫人幾久子

其内部一



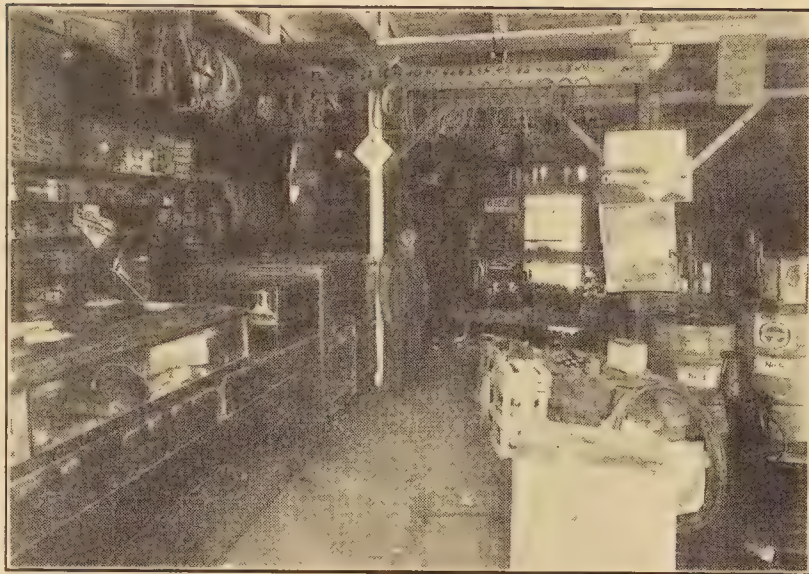
其内部二





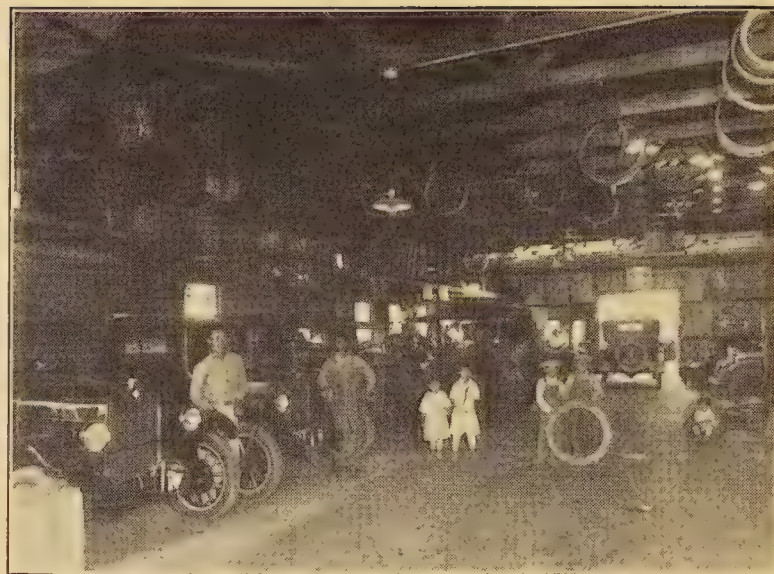


本田彌吉氏 廣島縣山縣郡安野村、明治三十六年渡米、布市に來り葡萄園四十英加購入耕作、大正五年來自動車修繕及びバッテリー業經營中、四男七女あり



場工ーリタバ田本 ーラアフ

大知久次氏 廣島縣山縣郡安野村、明治三十九年渡米、布市地方にて農園の契約に従事し四十四年來自動車及タイヤ業を弟新七氏と共同經營す



デーラグ弟兄知大 ーラアフ

平砂光次氏 廣島縣佐伯郡觀音村字佐方夫人りやう子、長男内匠、次男正人、三男好男、四男秀男、五男光男、長女さくの



デーラグ弟兄砂平 ーラアフ

大知新七氏 同所、一九〇六年桑港上陸大正元年フアラにて大知グラードを創業し爾來自動車及附屬品販賣並に修繕業を經營す



二 共





河野徳一氏 廣島縣佐伯郡水内村、明治卅八年渡米、現にフアラにて四百英加の農園を主宰經營中、夫人よし子二女あり



園農氏野河 ーラアフ

土井儀一氏 廣島縣高田郡生桑村、明治卅三年渡米、目下葡萄園及び果樹園四十英加を主宰耕作、夫人なつえ、長女保枝次男正義、次女春枝、三男忠夫、四男博



園農氏一儀井土 ーラアフ

二宮音松氏 廣島縣高田郡三田村、一八九八年タコマ上陸、明治卅六年四十英加のベニヤードを購入しナシヨナル、フアミング會社を組織す、同卅七年マンモスにて四十英加の葡萄園を共同購入、布郡日會創立以來の常議員にして又布市佛教會の役員たり、夫人みさ子、一男一女あり



庭家氏松音宮二 ーラアフ



園農同







園農の氏川白



庭家氏夫時川白 ーラアフ

白川時夫氏 廣島縣山縣郡筒賀村、一九〇六年渡米、中加に來り苗木業に従事し四十一年マンモスにて廿英加の新地を購入開墾、大正元年現在の葡萄園四十英加と交換フアラ一轉住す、現に布市日會の常議員たり、夫人菊江子、三男三女あり



庭家氏一態村中 ーラアフ

中村熊一氏 廣島縣安藝郡中山村、一九〇七年渡米、中加に來り農業に従事し現に四十英加のビーチ及び葡萄園を所有す夫人とめよ、二男三女あり



園葡萄同





セルマ 梶谷商店



梶谷義雄氏 和歌山縣那賀郡、廿二歳の青年に  
して父の遺業を繼ぎ奮勵努力友人桑原氏の助力  
を得て今日の隆盛を見たり



店主 田上千五郎氏 廣島縣安藝郡海  
田市町、明治卅六年渡米、雜貨店、苗  
木業、農園經營後現所にて自轉車店を  
經營す

店車轉自洋東 マルセ



園農氏雄靜田野 マルセ

野田靜雄氏 熊本縣下益城郡河江村、  
目下セルマのオーナー氏葡萄園四十英  
加を耕作す、夫人みち子、長女靜女、  
長男要、次男徹





セルマ

北谷支那料理店と北谷氏家庭



北谷健太郎氏 熊本縣下益城郡東飯用村字甲佐平、明治二十八年渡米  
永らく布市に在任諸事業に従事し數年前セルマに支那料理店を開いて  
今日の隆盛を見る、北谷氏はセルマ地方の有志にして同胞の爲め盡す  
所多し、夫人きの子、長女しづえ(十一歳)





セルマ 鳥井商店



鳥井只喜氏 熊本縣飽託郡川口村字二十町  
家族夫人まき子、長女まつえ、次女ふさえ  
三女みえ子、長男勝

セルマ 谷口久楠氏農園



谷口久楠氏 和歌山縣海草郡楠見村  
大正五年渡米、目下セルマにて葡萄  
園百四十英加主宰耕作

セルマ 米原氏家庭



米原太市氏 廣島縣安佐郡可部町、明  
治卅七年渡米、大正八年來現地に四十  
五英加を歩合耕作、夫人ゆき一男一女





神川嘉六氏 廣島縣高田郡根野村、明治三十二年渡米、一九〇五年セルマにて百六十英加の葡萄園を共同借地し一九一九年來四十英加の葡萄園を所有經營



園農氏六嘉川神 マルセ

山下一郎氏 廣島縣安藝郡上瀬野村、一九〇七年渡米、大正四年來セルマにて四十英加の葡萄園を歩合耕作し大正八年より現在の八十英加を所有す、實弟耕一氏共同者なり、夫人まつよ一女あり



園農氏郎一下山 マルセ

吉本勝夫氏 廣島縣安佐郡三川村、一九〇六年渡米、明治四十二年來中加にて葡萄園を經營し目下九十英加の葡萄園を請負耕作す、夫人はな子、二男二女あり



庭家氏夫勝本吉 マルセ



園 菜 野 同





キングスバーク 水谷商店内部



水谷京次郎氏 愛知縣海部郡佐織村、明治三十二年渡米、ウ村にて農業經營十年布郡にて葡萄園契約後現在地に土地及家屋を購入して和洋食料品雜貨店を經營す、夫人いし子

水谷商店外部



キングスバーク 阿部氏家庭



阿部伊松氏 新瀉縣中蒲原郡荻曾根村、明治三十二年渡米、同三十八年以來果樹園を經營し大正五年會社組織にて葡萄園を購入現に經營中





野村博造氏 島根縣那賀郡渡津村、明治三十八年渡米、目下葡萄園廿四英加所有經營、夫人とよ子、長男時男、次女えつ子



庭家氏村野 ゲーバスグンキ

山口三藏氏 熊本縣上益城郡白旗村、明治三十一年渡米、現在三十五英加の葡萄及果樹園所有經營、夫人つた子、長男義人、次男重人、三男三郎、長女きよ子、四男末人



庭家氏口山 ゲーバスグンキ

中田九一氏 廣島縣安佐郡三川村、一九〇二年渡米、葡萄園四十英加經營、夫人もとの、長女しげ子、長男重明、次男壽



庭家氏田中 ゲーバスグンキ

木村貞次郎氏 福岡縣粕屋郡小野村、目下果樹園及野菜園二十英加經營、夫人とよ子、次女菊枝、三女ローシーゑみ子、四女ウードレー一



園農氏村木 ゲーバスグンキ





デルレー 藤本商店



藤本常義氏 熊本縣上益城郡宮内村、以前櫻府河下にてアレキシス、ブラウン會社の日本人部主任たりしが數年前デルレーに移住目下藤本商店を經營す、夫人幾久恵子長女俊榮、次女美智恵

デルレー バレーグラージ



バレーグラージ内部



笹原範吾氏 熊本縣下益城郡西俱用町夫人雪枝 共同經營者堀田梅吉氏 熊本縣上益城郡甲佐町





デルレー 酒井商店



酒井市作氏 熊本縣上益城郡甲佐町、明治三十五年渡米櫻府を経てデルレー町に來り旅館經營三年の後和洋食料品及雜貨店を開業旅館と共に經營、其後四ロットの土地を購入し四年前現家を新築して雜貨店を是れに移し爾來經營す、家族夫人及一男眞澄夫妻及一孫あり



園農約契氏本江 ーレルデ

江本彌次郎氏 熊本縣上益城郡白旗村、一九〇五年渡米、一九一五年デルレーに來り目下百六十英加の葡萄園をテークエヤー中、夫人さし子



氏 谷 新 ーレルデ

新谷喜久藏氏 熊本縣下益城郡西低用町大正九年渡米、目下デルレーにてバン、オーマン會社の葡萄及果樹園四十英加をテークエヤー耕作中





デルレー 横山氏農園全景



横山利之助氏 山口縣玖珂郡柳井町、目下  
デルレー附近にて葡萄園百六十英加、パ  
リヤにて葡萄園二十五英加を所有經營す  
夫人えい子、長男茂、次男利夫、長女美  
代子、次女よしえ

横山喜作氏 山口縣玖珂郡柳井町、夫人と  
め子、長男博美、次男ヘンリー、三男壽  
一、長女さち子

横山氏葡萄園



横山氏邸宅







デルレー 畑山氏邸宅



畑山種吉氏 廣島縣佐伯郡水内村  
目下葡萄園三十英加を所有經營す  
夫人とく子、二男三女あり

デルレー 藤原春吉氏家庭



藤原春吉氏葡萄園



藤原春吉氏 福島縣伊達郡飯坂村、目下デルレー  
にて四十英加の葡萄園を所有經營す  
長男嘉平氏（同夫人さと子、同長男薫）次男竹次  
（在羅府）長女さよ（在日本）三男松次（在日本）  
四男榮吉、五男常次、六男好基





サンガー 吉木氏のホーム、グロサリー



其内部



吉木光之進氏 山口縣熊毛郡大野村、明治廿六年渡米、大正二年サンガーに三百廿英加の柑橘園を會社組織にて購入し現にラウンド、マウンテン農産會社の社長たり、傍らサンガー市にて和洋食料品及雜貨店ホーム、グロツサリーを經營す

サンガー 生田氏家庭



生田氏木母園

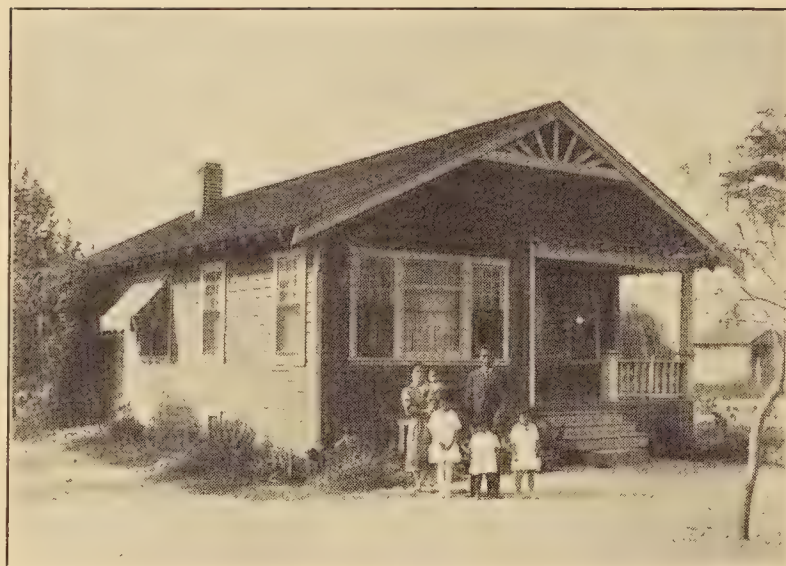


生田寅吉氏 廣島縣佐伯郡廿日市町、明治三十二年渡米、目下サンガーにて六十英加の葡萄園及ベリー園を所有經營、夫人うめ子、二男三女あり





小川三四郎氏 岡山縣吉備郡高松町、  
明治三十三年渡米、大正二年會社組織  
にて農園三十英加を購入し爾來經營す  
夫人照恵、一男三女あり



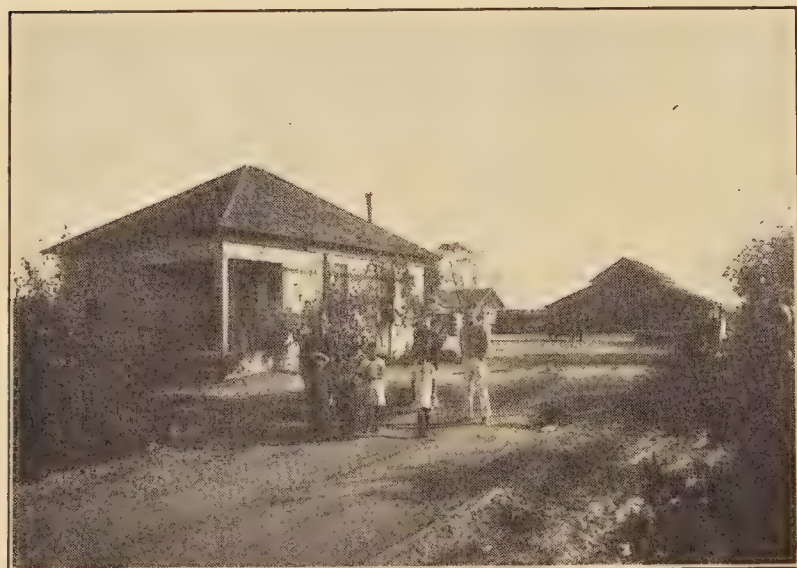
庭家氏川小 ーガンサ

森民次郎氏 靜岡縣庵原郡蒲原町、明  
治三十六年渡米、目下サンガーにて廿  
英加の葡萄園を所有經營中、家族夫人  
及二男一女あり



園萄葡氏森 ーガンサ

西村峯太郎氏 廣島縣安佐郡三篠町、明  
治三十五年渡米、目下サンガーにて四十  
英加の葡萄園を所有經營す、夫人鶴江、  
一男五女あり



庭家氏村西 ーガンサ

岡島助次郎氏 岡山縣吉備郡大井村、明治  
三十二年渡米、同四十一年以來サンガーに  
て果樹を栽培し大正二年サンガー耕作會社  
を組織し爾來四十英加を所有經營



園萄葡氏島岡 ーガンサ





サンガー 内山俊介氏家庭



内山俊介氏 山口縣豊浦郡檜崎村、一九〇  
七年沙港上陸、初めサンガーにて百六十英  
加を借地牧畜に従事し一九一一年バレア土  
地會社に加入し現在二百英加の果樹及び葡  
萄園を所有經營す、夫人とし子、長男幹雄  
次男茂

内山氏アラカンテ葡萄園







金川八十一氏 廣島縣豊田郡沼田東村、明治三十七年渡米、同三十九年より五ヶ年間苗木業に従事し同四十四年サンガーにて四十英加を購入し果樹及び葡萄園を經營の傍ら苗木販賣業に従事す夫人實代、長男潔、長女八重子、次男信雄、次女幸枝



園柑蜜氏川金 ーガンサ



園葡萄氏川金

堂本安松氏 和歌山縣那賀郡長田村、明治三十三年渡米、目下セントピルにて葡萄園十五英加及穀物ヘーランチ五十英加を所有經營、夫人こと子、長男哲雄、次男茂、三男ダイマン、長女リナ



庭家氏本堂 ルピタンセ



園農氏本堂





黒川勝一氏 和歌山縣那賀郡長田村、一九一五年渡米、目下葡萄園及び果樹園百六十英加を請負耕作中、夫人ひさの、同舍弟黒川平次氏



庭家氏川黒 ーガンサ



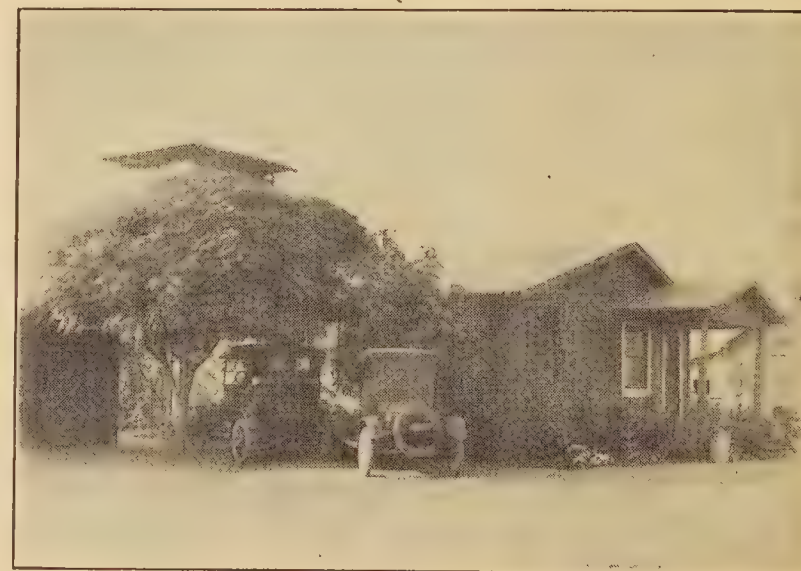
園葡萄負請氏川黒

田中盛恵氏 廣島縣佐伯郡井口村、目下サンガーに果樹及び葡萄園五十五英加所有經營、夫人貞子次女ふみ子、三女千代子、同五日市 水戸主計氏夫人みつ子、長男光義外一男二女(在日本)



庭家氏中田 ーガンサ

秋山信吉氏 千葉縣香取郡本大須賀村明治三十七年渡米、同四十年サンガーに葡萄園四十英加を購入現に經營中、夫人のぶ子、長女フロレンス、次女ヘレン



宅住氏山秋 ーガンサ





西村市藏氏  
主宰耕作す

福岡縣上郡筑椎田町大字湊、明治三十七年渡米、目下ターペー葡萄園千二百英加を



氏村西 任主部人本日園農大一ペータ



藤田曾我太郎氏 廣島縣神石郡油木町、一八九九年渡米、目下サンガーにて四十英加の葡萄園を所有し又北サンガーに別に四十英加の葡萄園を購入經營す、夫人こづえ、一男一女あり



園葡萄氏田藤 ーガンサ

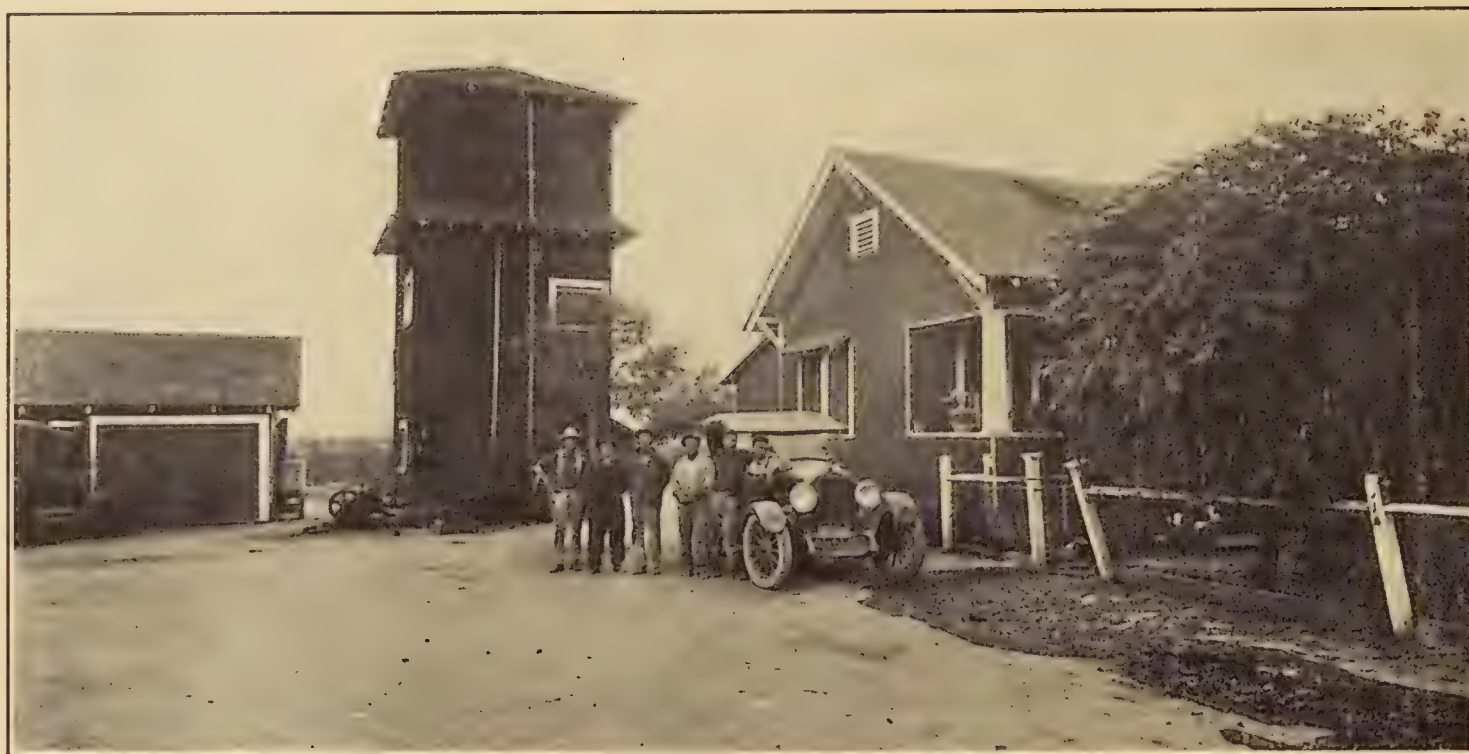


宅氏郎太我曾田藤





クロービス 粟屋義雄氏邸宅



粟屋義雄氏 廣島縣安佐郡長束村、明治四十沙港  
上陸、大正八年令兄萬衛氏と共同葡萄園八十英加  
を購入、次で四十英加と八十英加を所得し、大正  
八年更に二百英加を所有、目下二百六十英加を所  
有經營す、夫人みさを子

粟屋義雄氏葡萄園



クロービス 屋地氏農園



屋地喜太郎氏 廣島縣安佐郡祇園村、目  
下クロービスにて葡萄園二十英加を所有耕  
作中、夫人まさよ、五男三女あり





クロービス 高田氏家庭



高田寅三郎氏 廣島縣安佐郡長束村、  
明治三十三年渡米、布市地方に來住農  
業に従事し現に同地にて二十英加の葡  
萄園を所有經營す、夫人あさの、長男  
重一、長女しづえ、次女よしえ

高田氏農園



クロービス 粟屋義雄氏農園（其二）







バリヤ 熊高氏住宅



熊高竹市氏 廣島縣高田郡川根村、明治  
三十八年渡米、中加葡萄園の有望なるを  
看取しボールスの地に葡萄園六十英町を  
拓き二年後四十英町を得更に四十英町を  
増し同地にて奮闘する事十年、一九・九  
年バレヤに百七十一英町の挑葡萄園を需  
めボールスを引上ぐ、バレヤ同志會々長  
布日會常議員に歴任、夫人國子二男あり

同農園全景







バリヤ 中尾氏住宅



中尾多吉氏 廣島縣安佐郡原村、目下バリヤにて  
葡萄園六十英町を所有經營、夫人よしえ、長女ア  
リス、長男忍、次男エデー

バリヤ 淵脇氏家族



淵脇氏經營農園



淵脇廣邦氏 鹿兒島縣始良郡東嶽山村  
一九〇六年渡米各地にて奮闘後中加バ  
レヤに來りピーチ及グレープ園八十英  
町を歩合耕作今日に至る、バレヤ青年  
會々長たり、夫人いと子二男四女あり







小田氏住宅附近



小田喜三郎氏 山口縣熊毛郡田布施村、明治三十五年渡米、バリヤに居を定め果樹園經營に努力し

氏三啓井向婿女と女息 氏郎三喜田小 ヤリバ

大正八年葡萄園四十英町を購入、現に養子啓三氏と協力して二百四十英町の借地と共に大農園を經營す、娘夫婦と二孫



室谷氏經營農園 ヤリバ

室谷恒造氏 和歌山縣那賀郡安樂川村、目下バリヤにてベリー氏葡萄園百英町及びピーチ六十英町經營、夫人よしえ、長女芳美、長男彦史、次女みすま、次男謹吾、三女百合子



小田氏葡萄園





神田正氏 北海道日高浦河町、明治三十八年渡米、目下バリヤにて四十英町の葡萄園を所有經營す、夫人まつ子



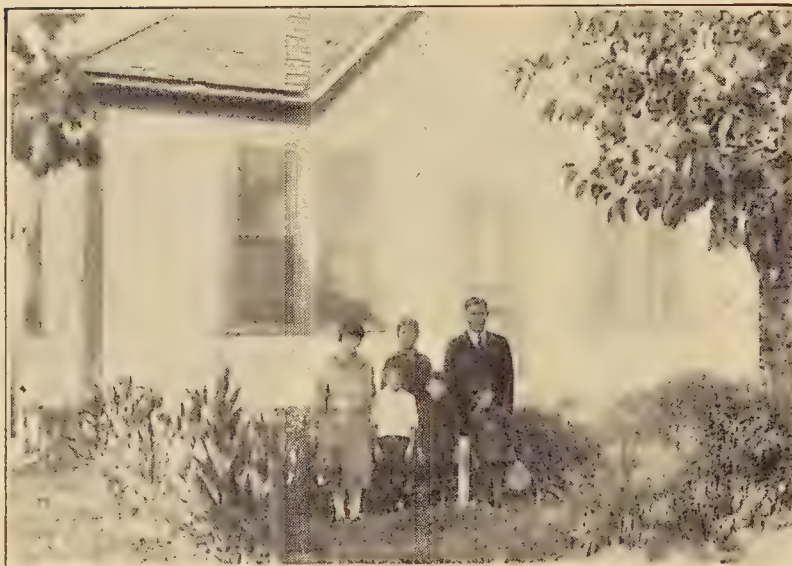
宅邸氏田神 ヤリバ

高庄三郎氏 廣島縣安藝郡蒲刈島村、一九〇五年渡米、中加の各地方にて農業に従事し、一九一八年バレヤ土地會社に加入五十五英町を所有し其他八十英町、六十英町の三葡萄園を支配經營す布日會常議員たり、夫人かなえ



園葡萄氏高 ヤリバ

流玉次郎氏 廣島縣安藝郡畑賀村、目下バリヤにて葡萄園、ピーチ園廿英町所有經營、夫人静子、長女しげ子、長男俊雄次男正雄、三男國雄



族家氏流 ヤリバ



園一ロベンエ 氏高





茶森民五郎氏 廣島縣安佐郡八木村、明治三十二年渡米、目下バリアにて葡萄園三十六英町所有經營、夫人千里、長男清、次男彰、長女政子、三男泰



茶森氏邸 アリバ

古月幾三郎氏 廣島縣安藝郡仁保村、一九〇六年渡米、四十三年バリアにて四十英町の葡萄及ピーチ園を購入、大正八年五十英町を増し現に經營、夫人ちか子、二男二女



古月氏家庭 アリバ

藤井茂美氏 廣島縣賀茂郡中黒瀬村、明治三十五年渡米、目下バリアにて川手氏葡萄園五十英町を耕作す、夫人つな子、長男茂旭



バリア 藤井氏家庭





園農作耕氏郎太宇林 アリバ



熊本縣飽託郡川  
上村大字楠野  
明治三十五年渡  
米、目下バリ  
にてヘンリー  
ロス氏の葡萄園  
八十英加を請負  
耕作中  
林 宇太郎氏  
夫人 みさと

園農作耕氏藏金田島 アリバ



熊本縣玉名郡  
睦合村、明治  
三十四年渡米  
目下バリにて  
ロス氏の葡萄  
園八十英加を  
請負耕作中  
島田金藏氏  
夫人 すみえ  
長男 富士男  
次男 久男





高野石助氏 廣島縣安藝郡蒲刈村字向浦、千九百〇七年渡米、目下バリヤにてセー氏葡萄園  
八十英町請負耕作、夫人しげ子、三女房江



庭家氏野高 ヤリバ



園農作耕氏野高

仲達彌七郎氏 岡山縣吉備郡真金村、目下バリヤにてハミルトン氏葡萄園四十英加請負耕作  
夫人うめの、長男章、長女淑子



庭家氏達仲 ヤリバ



園農作耕氏達仲





吉嶺力氏は外にオレンデコープにて  
オリブ園百四十英町、パリヤにてギ  
フン氏葡萄園六百英町を請負耕作中



園ブーリオ約契氏嶺吉 ブーコデンレオ

*Yoshimine*

北原市藏氏 福岡縣京都郡小波瀬村、明治卅  
三年渡米、同四十四年現在地に四十英加を購  
入目下果樹園を經營中、夫人及三男二女あり



氏 原 北 ーレドーリ

*Kitahara*

經營者 鹿兒島縣川邊郡勝目村 吉嶺力氏、夫人みつ子  
共同者 同 加世田村 山下臺氏、夫人とえ子



ーエフカ 。ズーロ ーレドーリ



部 内 共





リードレー 堺商店



堺安藏氏 福岡縣粕屋郡箱崎村、明治三十七年渡米、  
格州にて農業八年後リードレーに定住、果樹園經營の  
傍ら和洋雜貨店經營、先年新築擴張、最近またアラス  
カ方面にも發展す、家族夫人及び一男あり

リードレー 嘉戸氏邸宅



嘉戸治太郎氏 島根縣那賀郡都地村  
夫人静子、長男 省吾、長女 三三子



園農氏原井 ーレドーリ

井原孫三氏 廣島縣安藝郡中野村、明治  
卅五年渡米、目下リードレーにて葡萄園  
四十英町所有經營、日會常議員、協議會  
副會頭、學園總務たり、夫人たか子四男





リードレー 和氣氏家庭



和氣圓平氏 岡山縣御津郡芳田村、明治卅五年渡米、布  
市在住數年後リードレーに居を定め總計百六十英町の葡  
萄園を購入現に耕作中、協議會會頭、日會理事及常議員  
歴任、夫人ひさ代、長男寛、長女聰子、次女澄子、三女  
晴子、次男惠吾、四女榮美子

Wake

和氣氏葡萄園







藤岡十一氏 廣島縣安藝郡海田市、明治卅九年渡米、主もにセルマにて農業に従事し、目下マセソン氏  
葡萄園三百六十英加ピーチ園八十英加請負耕作中、昨年堺安藏氏の息女と結婚

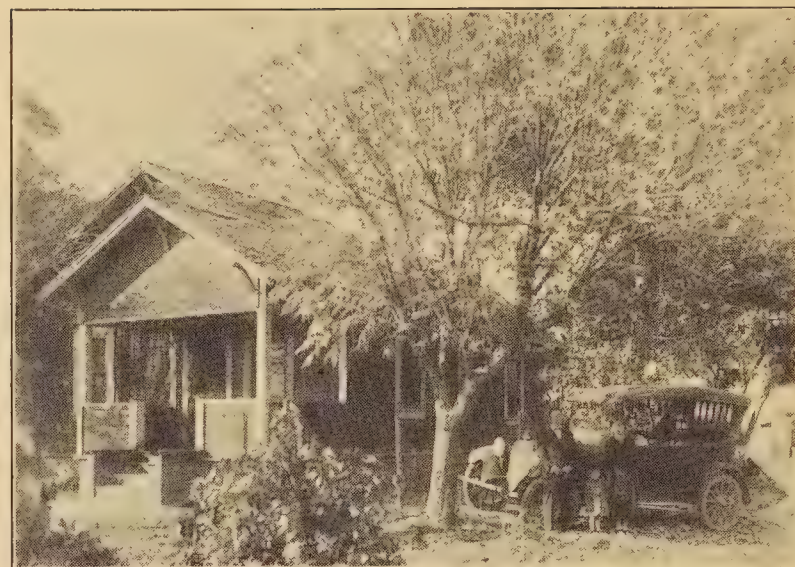


園農氏岡藤 ーレドーリ



園葡萄負請氏岡藤

宮本筐一氏 廣島縣安佐郡原村、明治四十年渡米、現にリードレーにて果樹園四十六英加を經營中、夫人しづえ、一男一女あり



庭家氏本宮 ーレドーリ

佐々木傳六氏 島根縣那賀郡都治村、明治四十年渡米、目下六十英加の葡萄園を所有經營  
夫人婦志子、長女二三子、次女俊子、三女愛子



庭家氏木々佐 ーレドーリ





リードレー 坂本氏農園



坂本文太郎氏 熊本縣鹿本郡米野岳村  
明治卅七年渡米、目下リードレーにて  
四十英加の葡萄園を所有經營す  
夫人たまへ、長男實、次男逸治

ダイニユーバ 永田氏家庭



永田氏農園の一部



永田佐市氏 和歌山縣那賀郡上岩出村  
一九〇六年渡米、目下ダイニユーバに  
て二ヶ處に農園四十英町を所有經營す  
夫人たまじ、長男整、長女つや子、二  
男武藏、次女初月





ダイニユーバの成功家 前田寛次郎氏



前田寛次郎氏 廣島縣安佐郡日浦村、明治卅二年渡米  
同三十五年以來ダイニユーバに定住、同四十年葡萄酒  
二十英町購入、四十三年に二十英加、四十四年に四十  
英加、大正七年に三百英加を購入、一九一九年資本金  
十六萬弗にてバイナンド會社を組織し其の社長たり  
現に所有地三百廿七英加、借地三百六十英加の大農園  
を經營す、在日參事員、同農事部委員、ッ郡日會長等  
歴任、夫人さし子、長男寛、長女うさみ、二女文子



前田氏のダイニユーバ邸宅

福島群一氏 廣島縣安佐郡久地村、明治卅六年渡布  
同卅九年轉航以來ダイニユーバに定住、前田氏と  
共同大農園を經營す、夫人かめ子及び三男あり  
内藤繁雄氏 廣島縣安佐郡中原村、現に前田氏農園  
を共同經營す、夫人つる子、長男喬雄、長女みち  
子、次女すみえ



前田氏の廣大葡萄酒園と模範農園





ダイニユーバ前田寛次郎氏の  
故郷廣島縣下に於ける邸宅





前田寛次郎氏の  
故郷廣島縣下に於ける邸宅全景







小田數馬氏 廣島縣安佐郡日浦村、明治四十三年渡米、華州を経てダイニユーバに定住、現に八十英加の葡萄園を經營す



園農氏田小 パーユニイダ

渡邊政次氏 熊本縣上益城郡七瀧村、明治卅七年布哇より渡米、大正三年來オロサにて葡萄園六十英町を耕作せしが大正十三年現商店を購入經營中



店商邊渡 パーユニイダ

松浦勘次郎氏 滋賀縣高島郡朽木村、明治三十三年渡米、曩に日東商會を十ヶ年間經營し後ち農園四十英加を購入、目下他の百英加と共に葡萄園を經營中



庭家氏浦松 パーユニイダ



園葡萄上同





榎 曾一氏 福岡縣都郡小波瀬村、明治二十七年渡米、目下ダイニユーバにて榎商店を經營し傍ら  
 エキスターにて四十英町のオリブ及葡萄園を所有經營す、夫人たゞ子、長男喬次



店 商 榎 バーユニイダ



園 農 氏 榎 ータスキエ

松本禮吉氏 廣島縣安藝郡倉橋島村、目下ダイニユーバにて野菜四十英加、雜穀四十英加を經營中  
 夫人やい子、長男稻義氏、同夫人しげの、次男菊雄、三男義晴



宅 住 氏 本 松 バーユニイダ



園 菜 野 同





ダイニユーバ 鎌田氏家庭



鎌田久作氏 山口縣大島郡森野村、目下ダイ  
ニユーバにて六十英加の葡萄園を所有經營す  
此外數ヶ處にて八十英加のポテト及び野菜  
園を耕作經營す、夫人てる子、長女梅代、長  
男豊、二女百合子、二男昇  
共同經營者 古林健一氏（同處）

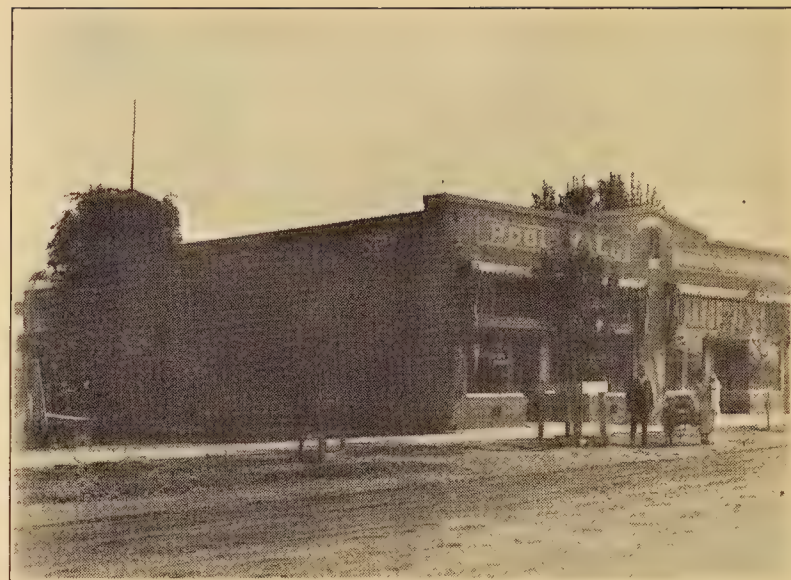
鎌田氏農園







カトラー 篠田商店



同 内部



篠田九藏氏 福岡縣築上郡八津田村、明治三十八年渡米、同四十五年以來カトラに土着し日白人間最初の商店を創業今日繁榮を致す、多年ッ郡日會參事員たり、家族父光太郎氏、夫人なし子の外二男二女あり





オロサ 高倉氏家庭及農園



高倉慶太郎氏 福岡縣朝倉郡蜷城村、明治四十一年渡米、ツラレ郡オロサ町のバイオニアにして専心農業に従事し現に四十英町の柑橘葡萄、オリブ園を所有しカトラードに球場及旅館を所有經營す、曩にツ郡日會副會長たりき、夫人たか子、長男喜平、養女しづ子







オロサ 三村氏邸宅



三村飛佐藏氏 山口縣玖珂郡柳井町、明治三十九年布哇より渡米、中加ソルタナにて旅館を経営し間もなくオロサにて葡萄園三十八英加を購入、爾來經營す、夫人みつ子、長女秋代（布市大學卒業）、長男一雄（布大在學中）次男春雄、三男忠雄あり



園農氏川早 サロオ

早川宮五郎氏 三重縣度會郡豐濱村、明治三十四年渡米、目下オロサにて葡萄園八十英加を耕作經營、夫人なか子、息亥之助氏同夫人つね子、同長女ルイス、長男城次





オロサ 田中氏家庭



田中氏葡萄園



田中賢造氏 廣島縣佐伯郡己斐町、  
一九〇六年渡米、目下オロサにて葡萄  
園八十英加を所有經營す、夫人ゆきみ

オロサ 成松氏家庭



成松俊藏氏 熊本縣上益城郡龍野村、  
一九〇二年渡米、目下オロサにて百六  
十英加のフキグス園を經營す、夫人か  
ず子、次男俊男、六女メリ子、七女き  
み子、三男三郎





末田文一氏 廣島縣安佐郡飯室村、明治三十三年渡米、目下シービルにて柑橘園及び葡萄園四十英加を所有經營す、長男憲、次男實



庭家氏田末 (ルビーシ)キーレドーウ



園柑密氏田末

森岡林太郎氏 廣島縣御調郡栗原村、明治卅七年布哇より轉航、直に中加に來りセルマ及びオリサ地方にて農業及苗木業に従事し大正元年シービルにて二十英町を購入爾來果樹園經營今日に至る、夫人こつる、長男義一氏



庭家氏岡森 (ルビーシ)キーレドーウ



園柑密氏岡森





伏本與録氏 廣島縣佐伯郡地御前村、一  
九〇三年渡米、目下葡萄園四十英加經營  
夫人貞子、長女悦枝、次女光枝



庭家氏本伏 (サルッ)キーレドーウ

原田庄松氏 廣島縣安佐郡三川村、明治三  
十二年渡米、目下シールにて果樹及葡萄  
園廿英加所有經營、夫人よしの、長男嘉一



園農氏田原 (ルビーシ)キーレドーウ

河合金吾氏 岐阜縣郡上郡下川村、大正五年渡米、爾來ウードレーキに定住し現にレーヨ葡萄  
園二千四百英加を共同經營す



園農氏合河 (サルッ)キーレドーウ



プンヤキ同





バイセリヤ青木氏の  
ファーマース、サツプライ商會



青木一郎氏 廣島縣佐伯郡河内村、明治  
三十八年渡米、爾來バイセリヤ市に定住  
商業に従事し同四十二年ファーマース商  
年を創業經營す、大正四年現店舗を新築  
し中加有數の店舗となし得たり、夫人し  
な子

ウードレーキ(ツルサ)  
石田氏農園



石田吾一郎氏 廣島縣賀茂郡下黒瀬  
村、明治三十三年渡米、目下ツルサ  
にて葡萄園四十英加契約耕作、夫人  
つゝ、長男貞彦、次男守、三男三郎





バイセリヤ松尾氏の『ビジョー』活動寫眞館



松尾敏氏 長崎縣西彼杵郡下長崎村、明治卅一年渡米  
現今梅市にてビジョー活動寫眞館及びカトラーにて松  
尾活動寫眞館を經營す、梅市佛教會總裁、ツ郡日會々  
長に歴任、常に公共事業に盡瘁す

カトラー 松尾活動寫眞館



松尾敏氏





バイセリヤ 大谷 商店



大谷甚太郎氏 廣島縣安佐郡西原村、明治三十三年渡米、現にバイセリヤにて大谷商店を経営す、家族夫人うら子、四男一女あり

梅市重留氏の アメリカン洋食店



重留留次郎氏 鹿兒島縣川邊郡東南方村明治卅九年渡米、大正三年洋食店を開始し現に梅市有数のアメリカ洋食店主なり夫人ひな子、長女艶子

梅市ポートラ魚店主上野氏邸宅



上野惣一氏 廣島縣安藝郡坂村、一九〇六年渡米、爾來重に梅市に定住現にポートラ魚店經營、夫人はつよ及二男





ハンフオード 大亦商店



大亦實藏氏 和歌山縣海草郡直川村、一八九九年渡米、一九〇八年ハンフオードにて大亦商店を開業し食料雜貨を販賣の傍ら農園の契約收穫賣買に従事す久しくキングス郡日本人會長たりき、夫人かね子、六男二女あり、長女つね嬢は目下東部にて研學中

ハンフオード 松井洋食店



松井秋登氏 廣島縣佐伯郡平良村、明治卅六年渡米、ガダロープにて砂糖大根二百十英加を耕作し大正四年ハンフオードに來り果樹園四十英加を經營せしが目下市内にてフツキーランチを經營中、夫人花野、長女英子、長男太郎、次女つるよ、次男次夫





店 計 時 井 政



店主 和歌山縣日高郡南部町  
政井善次郎氏、夫人秀子、長  
女道子、同氏弟政井晴氏、夫  
人みゆき、長男一男、兩氏は  
政井時計店を經營の外にマデ  
ラに四十英加の葡萄園を所有  
し政井晴氏はカーン郡ボンド  
のファーム會社の副社長にし  
て同會社所有の棉花園六百四  
十英町を經營支配しつゝあり



ハンフォードのルーサン大農園  
日本人部主任 弓倉氏家庭



同 葡萄園



弓倉龜三郎氏 和歌山縣日高郡稻原村  
ハンフォードにて有名なるルーサン大  
葡萄園の日本人部主任たること多年、  
日下數十人の日本人を役使しつゝ、あり  
夫人及び子、長女ゆふ子





ハンフォード 早川氏家庭



早川氏苗木園



早川六三郎氏 神奈川縣足柄下郡國府  
津町、目下ハンフォードにて農園を三  
ヶ處に所有し苗木、果樹園等の所有地  
合計百十七英町、其外ハンフォード苗  
木會社を經營す、夫人きみ子、長男彌  
一、次男榮次、三男彌、長女千代





ハンフォード 宮田氏住宅



宮田氏請負の果樹園



宮田峯之助氏 和歌山縣海草郡三田村  
目下ハンフォードにて葡萄園八十英町  
ビーチ及びアブリカット六十英加を請  
負耕作中



ハンフォード 光永氏家庭



光永久五郎氏 熊本縣上益城郡秋津村、目下ハンフォードにて八十五英加の葡萄園を請負耕作中  
夫人はつ子、長男仙藏、長女ちづ子

ハンフォード 小畑氏農園



小畑松之助氏 和歌山縣海草郡野崎村、一八九一年渡米、各地にて農業經營後ハンフォードに定住し目下ヘンリ、ボイス氏果樹園十六英町を請負ひ他にピーチ園四十英加を所有經營す





ハンフォード 増谷氏農園全景



増谷豊太郎氏 島根縣海上郡斐波村、  
明治二十年渡米、爾來奮闘三十有餘年  
コーノス土地會社の重役にして目下十  
英加の葡萄園及び養鶏場を經營す





ハンフォード 片岡氏請負果樹園



片岡爲作氏 熊本縣上益城郡御船町、目下ハンフォードにて桃、杏果樹園四十英加を請負作耕中、夫人藤代長女道子

ハンフォード 山本氏農宅



山本武一氏 廣島縣豊田郡忠海町、一九〇六年渡米、目下ハンフォードにて果樹園二十英町所有經營

ハンフォード 松原氏家庭



松原義三郎氏 和歌山縣伊都郡學文路村、目下ハンフォードにて葡萄園四十英加所有經營、夫人こまゑ、長女節子





ハンフォード 山本氏邸宅



山本熊之助氏は和歌山縣出身にして現に廣大なる土地を所有し日米人間に博く苗木業を營む

ハンフォード 井村氏請負果樹園



井村喜三郎氏 岡山縣川上郡高倉村、明治卅九年渡米、目下ハンフォードにて果樹園四十英町を請負耕作





レムアー 西峯音松氏家庭



西峯音松氏 和歌山縣那賀郡鞆淵村、明治三十三年渡米、アモナにて旅館を經營  
すること十六年、大正七年より農業に従事し六年前レムアー郊外に葡萄園五十英加  
を購入爾來經營今日に及ぶ、夫人とみ楠、長女千代子、長男秀雄、次女元枝、次  
男善吾、三女百合子、三男健郎





レムアー 林氏 農宅



林八十太郎氏 和歌山縣海草郡安原村、明治三十一年渡米  
二十餘年前ハンフォードに來り農業に従事せしが最近レム  
アーに移住し目下梨樹園及び葡萄園百英加を耕作中、キ郡  
日會の爲め常に盡瘁し地方に重さをなす、夫人なかり、日  
本に長男峯之進氏あり



レムアー 本城吾一氏野菜園



本城吾一氏 山口縣玖珂郡御庄村字御庄、目下レムアーにて野菜園廿英加を經營中、夫人やす子、長女光子、次女すみ子

レムアー 西峯増右衛門氏農園



西峯増右衛門氏 和歌山縣那賀郡鞆淵村、明治卅三年渡米、アモナにて旅館、球場、弓場等を經營し九年前よりレムアーにて百英加の土地に牧畜及び葡萄栽培經營、夫人けい子、長女かづ子、長男治美、次女アリス





レムアー 宇都宮金作氏野菜園



宇都宮金作氏 愛媛縣西宇和郡神山村字國木、明治  
卅七年渡米、目下レムアーにて野菜園十六英町及バ  
果樹園四十英町を經營す

レムアー 由井善次郎氏野菜園



由井善次郎氏 廣島市廣瀬北町、明治三十  
二年渡米、目下レムアーにて野菜園二十英  
加を經營す、夫人りわ子





リンゼー 加來商店



加來源次郎氏、福岡縣築上郡八津田村、明治廿九年渡米、同四十二年リンゼーに土地、家屋を購入して食料品商を經營す、久しくツラレ郡日本人會參事員として公共事業に盡力す、家族夫人ちせ子長男正二、次男秋司、長女百代、四男晴男、五男明也あり

加來商店内部







山本鹿之助氏 高知縣香美郡三島村、明治卅九年渡米、須市河下にて農園經營の後現時リンゼーにて支那料理店を經營中 夫人榮子



店料理那支本山 ーゼンリ

主人奥政之丞氏 和歌山縣海草郡巽村、明治四十二年渡米布市に在住後リンゼーに移り爾來ミカド洋食店を經營す、夫人政枝、長女メリー、次男政男あり



店食洋カミ ーゼンリ

中村此太郎氏 岡山縣御津郡福濱村十日市、明治卅六年渡米、羅府、布市に奮闘の後大正二年リンゼーに移り農業に従事し現在密柑園を十英加所有經營、夫人靜枝、長男敏夫、次男ジョン長女ルース、次女メーあり



庭家氏村中 ーゼンリ



園柑密氏村中





七村虎吉氏 岡山縣津窪郡常盤村、一九〇七年渡米、目下苺五英町經營、夫人その子、長女幸子、長男文夫



園苺氏村七 ーゼンリ

蜂谷壽太氏 岡山縣御津郡横井村、大正三年渡米夫人さか子、長女かづえ。細谷末造氏、同縣庄村明治四十年渡米、苺五英加、野菜五英加、葡萄廿英加、オレンヂ十英加を共同請負耕作す



園苺氏兩谷細。谷蜂 ーゼンリ

井本八百八氏 熊本縣飽託郡河内村、明治三十五年渡米、目下リンゼーにてオレンヂ、オリブ園廿英町を所有經營、夫人さみ子、長男日吉、長女あや子、次男明、三男正行、四男享、次女清子共同者同氏弟宇市氏 夫人つる子、長男良男外二子あり



庭家弟兄氏本井 ーゼンリ



園ヂンレオ有所氏本井





ストラスモア 安齋氏農園



安齋龜藏氏 福島縣信夫郡平田村、明治卅八年渡米、目下ストラスモアにて苺、野菜園百英町、葡萄園六十英町を耕作經營、日本人數十人使傭、夫人もと子、長女まさ子、長男俊雄

同上 苺園







島崎倉藏氏 熊本縣下益城郡杉上村、一九〇六年渡米、目下ストラスマアにて葡萄、野菜園四十英加を契約耕作、夫人はつ子、長男利美、次男勲、長女敦子、三男富士雄、四男靜雄



庭家氏崎島 アモスラトス



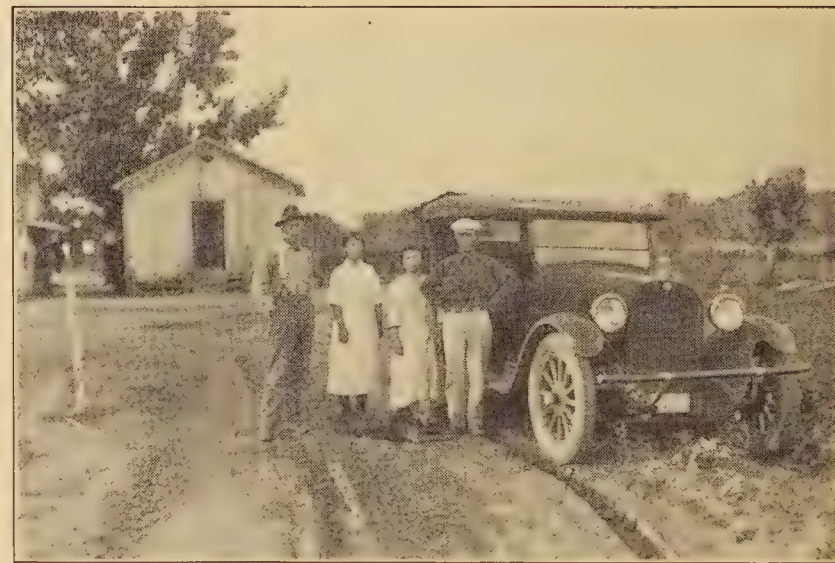
園農上同

進長之助氏 福岡縣築上郡八津田村、明治卅九年渡米、オロサにて葡萄園四十英加を經營し現にリンゼーにて球場を經營、夫人さな子



場球進一ゼンリ

渡邊兼吉氏 神奈川縣足柄下郡足柄村、目下エキスター附近にて葡萄果樹園四百英加主宰耕作、夫人よね子、長男吾一郎、同夫人まつ子



園農氏邊渡 クーオトンアイヤジ





ツラレ 東野市之介氏



東野市之介氏 兵庫縣武庫郡大社村、明治廿七年渡米、中加セルマ地方にて農業  
經營、同四十年ツラレに移り葡萄、ブルー園四百九十英加を購入所有し次いでハ  
ンフォードに葡萄、果樹園八十英加を所有し現時双方を經營中、夫人たつ子





ツラレ市 泉商店主人泉元徳氏



テプトン 澤田氏家庭



澤田直記氏 廣島縣賀茂郡西志和村、大正八年渡米、目下ツラレ市勤労園六十英町經營夫人すゑ子、長男馨

ツラレ 古里氏農園及家庭



古里初太郎氏 熊本縣鹿本郡六郷村、明治廿九年渡米、目下ツラレにて葡萄園二十五英加ビール五英加、ヘーランチ十英加を請負耕作夫人つるゑ、長女千鶴子、長男一郎、次男二郎



ビックスレー 菊地氏農園



菊地末吉氏 福島縣安達郡本宮町、明治卅八年  
渡米、目下ビックスレーにてホツシヨ一氏葡萄  
園百六十英加主宰經營

ビックスレー 佐野氏家庭



佐野繁氏 鹿兒島縣始良郡横川村、目  
下ウオルシ氏葡萄園八十英加を經營す  
夫人たけ子、長男富雄、次男文彦





デラノ 河田市太郎氏家庭及農園



河田市太郎氏 岡山縣御津郡宇甘東村、十數年前渡米してデラノに來住し、大正一  
 年現土地を購入、葡萄を植付け爾來經營す、曾ては日米親善期成同盟會々長として  
 常に公共事業に盡瘁す、夫人かね子、長男信之、長女美恵子あり





デラノ 乗金金之助氏農園



乗金金之助氏 岡山縣吉備郡大井村、明治四十年渡米、一九一二年現土地を購入し葡萄廿英加を植付け經營今日に至る、夫人たつの、長男城治、次男實

デラノ 城大石兩氏經營農園



大石勉氏 愛媛縣西宇和郡伊方村、大正五年渡米、城音次郎氏 山口縣熊毛郡三輪村、明治卅八年渡米、デラノに於ける共同經營農園、ベリー氏葡萄園八十英町、オースチン、ハフマン園八十英町、ダビンス園百廿英町を經營耕作



デラノ 谷村純次氏請負耕作のシルベスター大農園二千英加及び農宅



谷村純次氏は九州の産にしてデラノ地方の大農園シルベスター會社の葡萄園果樹園二千英加を請負經營し常に數十人の日本人、百數十人の比律賓、メキシコ人を使役す、同地方有数の事業家





デラノ附近アーリーマート 酒井金一氏經營棉花園



酒井金一氏 和歌山縣海草郡發村、目下アーリーマートのライナー氏棉花園八十二  
英町、棉花園百四十英町を請負作耕中、夫人をさる子、長男知己





味園氏牧牛園



デラノ農業家 味園榮之助氏家庭



味園榮之助氏 鹿兒島縣川邊郡枕崎村、明治卅七年渡米、目下デラノにて葡萄園三ヶ處合計三百廿英加主宰耕作中、夫人みさ子、長女なつ、長男登寧、次女るみ、三女のぶ、四女あや、次男敬





デラノ 尾曲善吉氏經營葡萄園



尾曲善吉氏 鹿兒島縣指宿郡額娃村、大正五年  
渡米、目下デラノにてターナー氏葡萄園八十英  
加主宰耕作中

デラノ 揚村十太郎氏家庭及農園

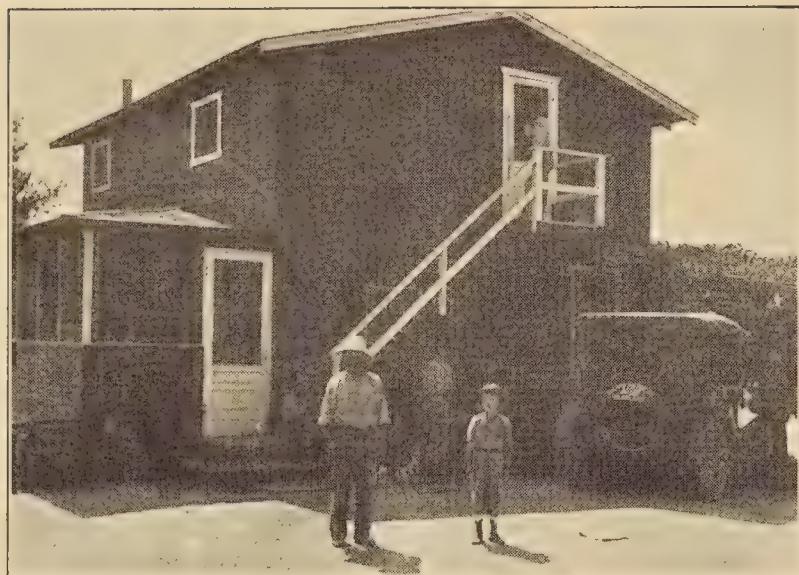


揚村十太郎氏 鹿兒島縣川邊郡枕崎町、一九  
六年渡米、デラノにて葡萄果樹木莓園百六十英  
加主宰耕作、助手として立石常吉、新屋敷仁吉  
の二氏あり、夫人そめ子、長男正實





潤間賢造氏 新瀉縣中頸城郡板倉村、明治三十六年渡米、目下デラノにてワレース氏葡萄園四百六十英加主宰耕作



宅農氏間潤 ノラデ



園農營經氏間潤

藤澤周作氏 富山縣婦負郡宮川村、一九〇六年渡米、目下デラノにてワレース氏葡萄園四百六十英加主宰耕作



宅農氏澤藤 ノラデ



園農營經氏澤藤





デラノ 野坂商店と其内部



野坂義作氏 山口縣熊毛郡城南村、明治三十七年渡米、目下デラノにて食料雜貨及び球場を經營す、猶ほ同地に新店を建築中、夫人もう子、長男寛一



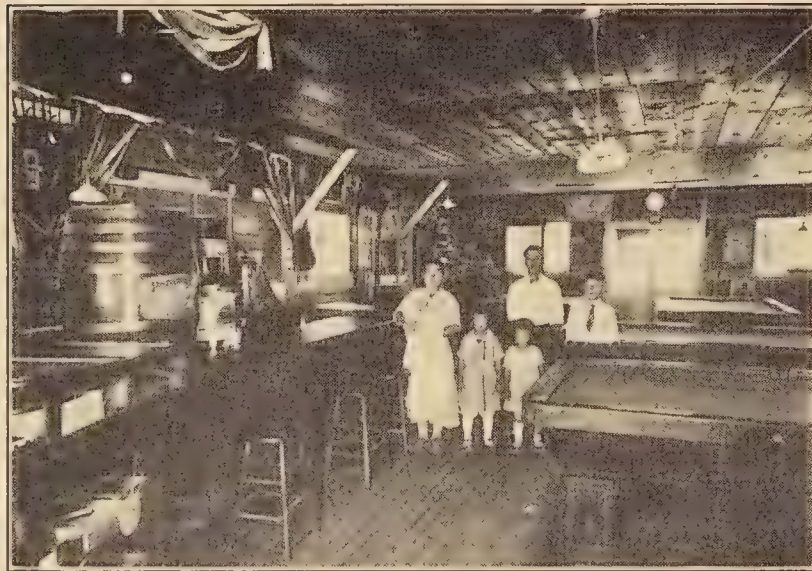


瀬戸口勇一氏 鹿兒島縣川邊郡枕崎町、明治  
四十年渡米、目下デラノ葡萄園會社の三百廿  
英町を請負耕作中、日本人三十二名、白人三  
十名使用、夫人はる子、長女静子



宅農氏口戸瀬 ノラデ

片野隆造氏 神奈縣足柄上郡金田村字金子  
夫人ふく子、長男讓、長女あい子、次女み  
ち子、三女千津子



場球野片 ノラデ

泉下傳太氏、山口縣大島郡森野村、目下デラノにて八十英加の葡萄園を請負耕作中  
夫人つる子、長男敬一



庭家氏下泉 ノラデ



園農同





灌漑システムの完備せる  
河田氏葡萄園



デラノ 古内支那料理店



古内佐助氏 宮城縣登米郡登米町  
大正七年渡米、目下デラノにて支  
那料理店經營

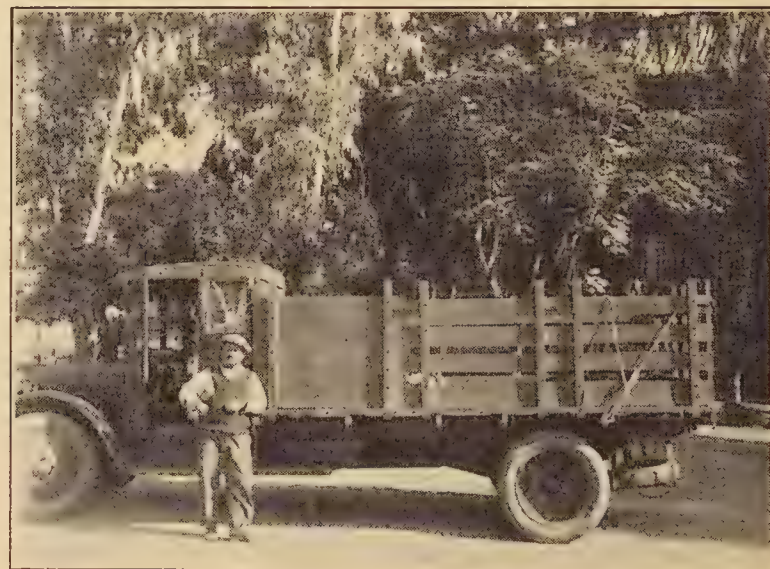




ワスコ 十河氏農園



十河宇太郎氏



十河氏葡萄園



十河夫人



十河宇太郎氏 香川県木田郡三谷村、目下ワスコにて葡萄園三十英加所有及び野菜園二十英加經營、夫人こゑ子。高橋太一氏、同夫人きせ子、長女正子  
中元金庫氏 香川県香川郡雌雄島村、同夫人あや子、長男完一、次男敏治、長女田鶴子





ワスコ『バームランチ』松浦氏家庭



松浦十吉氏 福島縣遠賀郡島郷村、明治卅八年渡米、目下ワスコにてバームランチ六百四十英町の葡萄園を請負耕作中、夫人いわ子、長女ひろ子、長男哲夫、次男麿  
共同經營者二宮嘉吉氏、大正八年渡米

ワスコ 久保山氏農園



久保山寅藏氏 福岡縣三井郡善導寺村、明治卅二年渡米、目下ワスコのブロードス氏農園にて瓜、野菜、レタース等三百英加主宰耕作中、夫人みちよ





下司卯吉氏 高知縣高知市新市町、明治四十年渡米、農業を営み四十四年現地に移り在日參事員たる五回、カーン郡日會長在職十二年、ベーカーカスツキルド地方在留同胞の先導者として日米人間に尊敬せらる



庭家氏吉卯司下 ドルキフスカーベ



田中孝平氏 長野縣小縣郡東鹽田村、明治十八年渡米、曾てサンデーゴにて農業に従事し同四十四年現所に轉住、花園六英加、農園七英加を所有經營す、常にカーン郡日本人會の幹部に在り公共の事に盡瘁す



園花氏平孝中田 ドルキフスカーベ







宮地喜太郎氏 廣島縣御調郡三庄村、一九〇九年渡米、目下ベ市ウキズバツチにてコンソリデ  
 ーテツド、バイプ會社の葡萄園百四十英加及びプルーニ二十英加を請負作耕中、夫人てい子、  
 長女初穂、次女直江、長男鐵雄、三女みどり、四女はる子、次男信夫、五女メリー、六女クラ  
 レンス、七女リリー、八女ドロシー



宮地氏農宅 ベルキフスカーベ



宮地氏家庭

青木菊次郎氏 和歌山縣和歌山市十二番町、明治廿七年渡米、目下ベ市にて農業及び農産商會  
 を經營す、農産物のホールセールに従事し廣く南加及び東部諸市と取引す、夫人糸枝（在日本）  
 長男美一、次男貞夫、三男日米雄



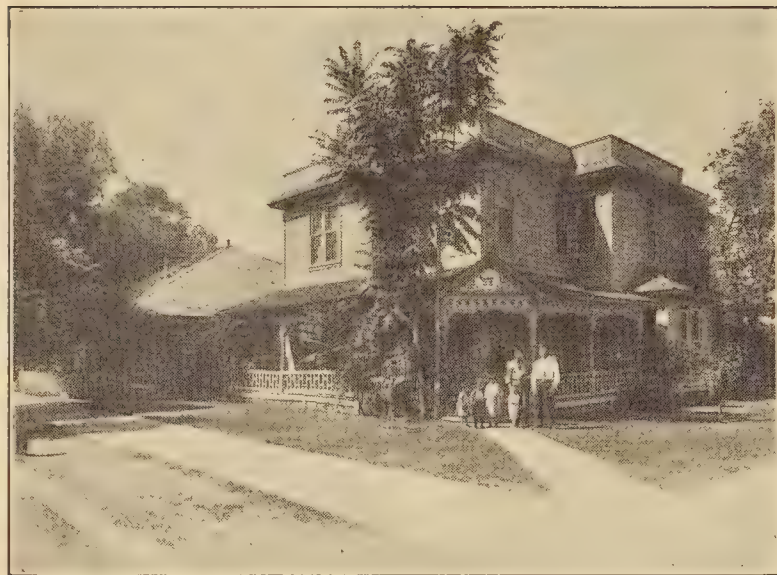
青木農産商會 ベルキフスカーベ







奥本谷吉氏 廣島縣安藝郡江田島村、明治卅三年の渡米にして目下奥本旅館を所有經營す



館旅本奥 ドルキフスカーベ



宅別有所氏本奥

山田岩楠氏 和歌山縣海草郡紀三井寺村、明治卅二年渡米、目下ベ市にてグラード業經營  
郊外に宏莊なる邸宅所有、夫人みね子



庭家氏田山 ドルキフスカーベ



宅邸氏田山





石山安次郎氏 和歌山縣海草郡名高村、  
明治卅六年渡米、日白人間に廣く食料品  
雜貨販賣及農產物仲買業經營、夫人福枝



店商山石 ドルキフスカーベ

谷垣茂木氏 兵庫縣養父郡關宮村、一九〇七年  
渡米、目下莓、アスパラ、野菜園二十英加所有  
經營、夫人しげ子、長女アイリーンすみ子



園農氏垣谷 ドルキフスカーベ

毛利八重太郎氏 愛媛縣西宇和郡古田村、明治卅六年渡米、目下ウキーズバッチにて葡萄園  
二十英町所有經營、夫人みよ子、長女ユニース、次女フロレンス



氏郎太重八利毛 ドルキフスカーベ

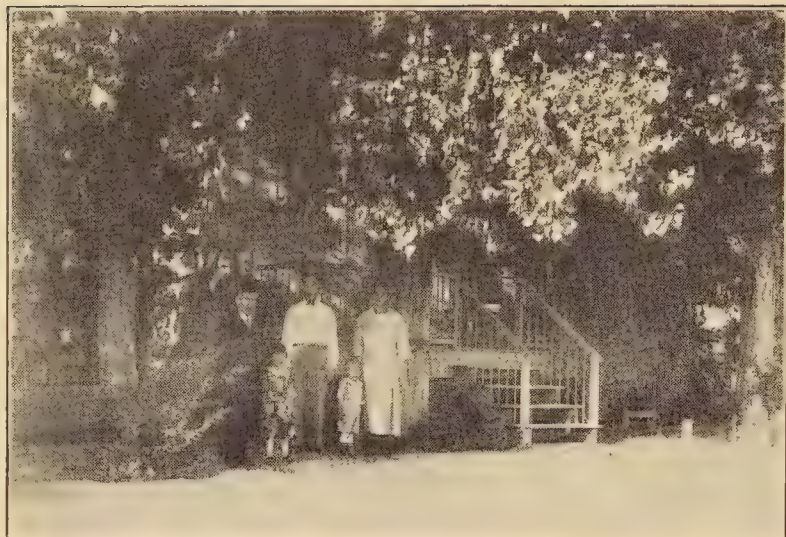


園農有所氏利毛





米村徳松氏 和歌山縣牟婁郡太地町、明治廿九年渡米、目下シ、シ、エム油會社に勤務、夫人きし子、長男新一郎、長女くりゑ、次男丈



宅住氏村米山油 ドルキフスカーベ

杉村芳吉氏 愛知縣中島郡平和村、明治卅年渡米、ベ市より六哩南方にヂエーエス牧牛場經營、八十英加の牧場に乳牛六十頭所有、ベ市々中及油田地等百廿餘箇所に配乳



場牛牧氏村杉 ドルキフスカーベ

島本澤一氏 廣島縣佐伯郡飛渡瀬村、一九一五年渡米、目下ベ市郊外にて果樹園野菜園四十英加經營



園農氏本島 ドルキフスカーベ

主人岡原要助氏 明治三十年渡米、目下ベ市にて食料雜貨を販賣す、夫人あい子長女ひろ子



店商旭 ドルキフスカーベ





西山三次氏 熊本縣飽託郡河内村、明治卅六年渡米、目下ウキーズバツチにて葡萄、ブルーム園二十英町請負耕作



園農氏山西 ドルキフスカーベ

由谷作藏氏 和歌山縣東牟婁郡太地町、大正四年渡米、目下ブルースター氏葡萄園百九十英加、ピーチ、プラム百五十英加請負耕作中夫人いよの



宅農氏谷由 ドルキフスカーベ

西熊吉氏 和歌山縣海草郡楠見村、目下ベ市附近にて果樹園、アルファルファ園四十二英加を經營す、夫人米婦人ナレ！長男昇



ベーカスフキルド 西氏住宅





布市郊外 難波氏母園



難波春男氏 岡山縣吉備郡庭瀬町、明治卅三年渡米  
始め苗木業に従事し四十二年來現地に母園十英町經  
營、母組合理事、縣人會評議員、夫人さわの、長女  
敏子、長男紀一、次女政子、三女房枝、次男義夫

布市附近 大友氏農園



大友三四郎氏 宮城縣遠田郡南郷村  
明治卅一年渡米、目下布市附近にて  
母園、葡萄園二十英町を所有經營す  
夫人としを、息大友訥夫氏、同夫人  
とくゑ、長女よし子、長男省一、次  
女みつゑ





布市附近 岡田卯吉氏家庭



岡田卯吉氏農園



岡田卯吉氏 岡山縣吉備郡庭瀬町、明治四十年渡米、目下布市附近にて桃樹園十三英町、葡萄園二十英町所有經營夫人いさみ、長女千代子

莓方面 岡田類吉氏莓園



岡田類吉氏 廣島縣神石郡福永村、一九二〇年渡米目下布市附近に莓園七英町、果樹園七英町耕作經營夫人なかよ、長男繁夫、長女ゆき子、次女めりえ





青木榮次郎氏 静岡縣安信郡有度村、現在マデラにて野菜園四十英町所有經營、夫人きく子、長男房太郎、次男文太郎、三男信雄、四女いよ子、（長女及び次女は在日本、三女は布市窪田氏に嫁す）



庭家氏木青 ラデマ



園菜野氏木青

森田徳顯氏 高知縣高岡郡斗賀野村、明治卅九年渡米、中加に土着葡萄園の耕作に従事し大正八年カーマンに葡萄園八十英加購入現に經營、夫人せい子及び二男一女あり



園農氏田森 ンマーカ

新垣良安氏 沖繩縣島尻郡大里村、現在カーマンにて葡萄園四十英加所有經營、夫人なえ子、長女峯子、次女安子、長男良雄、次男良行、三男正行、四男清



庭家氏垣新 ンマーカ





マデラ 望月商店



望月秀雄氏 静岡縣庵原郡飯田村、現在商店經營の  
外に葡萄園四十英町經營、夫人喜代子、長女志津子  
次女満里子、長男新太郎

共内部



望月氏經營農園







大橋力三郎氏 愛知縣海部郡津島町、目下マデラにて葡萄園六十英町經營、夫人は女子、長女みね子、次女靜江、長男實、三女さよ



庭家氏橋大 ラデマ

木村常吉氏 和歌山縣日高郡衣奈村、明治三十三年渡米、目下マデラにて葡萄園四十英加所有經營夫人ます子、長男信一、同夫人つね子、次男克巳

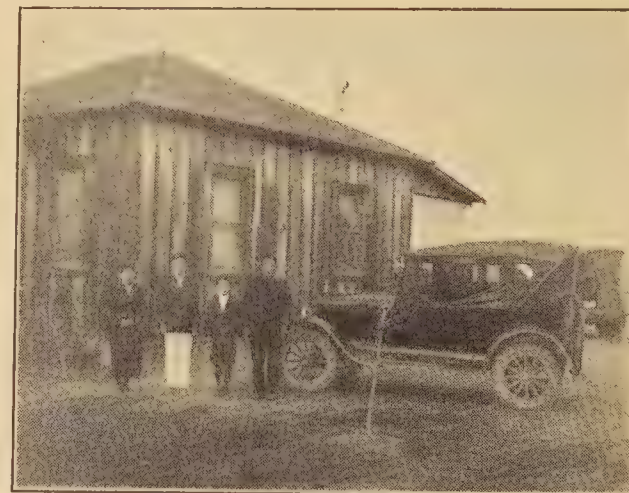


園農氏村木 ラデマ

山口磯吉氏 福岡縣三潞郡安武村、明治卅七年渡米、目下マデラにて葡萄園六十英加所有經營夫人ふじの、長男叶、次男アーチスト



園農氏山口 ラデマ



庭家氏山口





マデラ 佐野氏家庭



佐野定次郎氏 静岡縣庵原郡蒲原町、明治四十年渡  
米、目下マデラに於て葡萄園四十英町を經營耕作す  
夫人たけ子、長男富太郎、長女清子、次女松子

マデラ(グレーグ) 松本氏經營農園



松本富太郎氏 滋賀縣犬上郡日夏村宇妙樂  
寺、明治卅一年渡米、目下マデラ郡グレイ  
グに於て葡萄園八百五十英町を主宰耕作中





マデラ 松田氏家庭

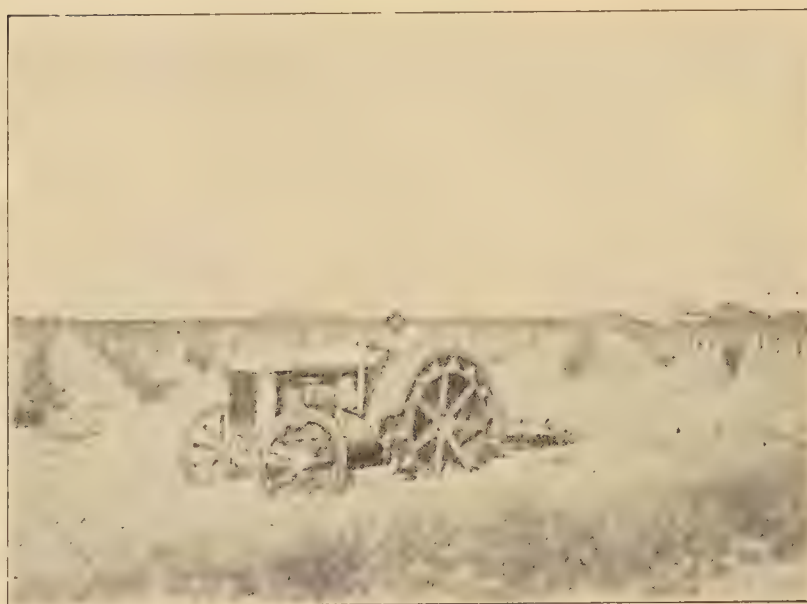


松田善之助氏 和歌山縣海草郡野崎村、目下マデラにて豪農アリケリアン氏葡萄園八百英畝を主業經營夫人きみ子、長女はつえ、次女とし子、三女哲子



庭家氏筋中 ラデマ

中筋三之助氏、和歌山縣牟婁郡田原村、明治廿六年渡米、同廿七年マデラに來住農業に従事し、大正八年市民土地會社創立、目下八十英畝の葡萄園を所有經營中、夫人りよ子



園農氏口坂 (く近ブター)イハルダ

坂口長吉氏 熊本縣飽託郡川内村、目下デルハイにて葡萄園卅六英畝、葡萄園卅六英畝所有經營、夫人まぢふ、長男榮一、次女美代子共同經營者緒方寅藏氏 熊本縣上益城郡甲佐町、夫人みえ子、次女愛子、三女清子





諸藤子之吉氏 福岡縣三潯郡大善寺村、明治卅六年渡米、目下コーテズにてピーチ、アップリカット園廿英加、葡萄園六十英加を所有經營す夫人さだ子、長男勝惠、次女まさの、次男秀雄



庭家氏藤諸 ステアーコ

梶岡八藏氏 福井縣三方郡耳村、明治卅三年渡米、目下コーテズにて葡萄園五十英加所有經營夫人りゆう子、長女はつえ、長男信博、次女つぎえ、次男愛博、三男義博



庭家氏岡梶 ステアーコ

杉浦虎吉氏 福井縣三方郡八村、明治卅九年渡米、目下コーテズにて葡萄及果樹園四十英加所有經營、夫人とめ子、長男米七氏同夫人すえ子、同長男勤



庭家氏吉虎浦杉 ステアーコ



園農氏岡梶





伊達忠吉氏 福井縣三方郡南西郷々市、明治卅三年渡米、目下コーテズにて苺、苺苗及果樹園  
廿八英加所有經營、夫人まさ子、長女房子、長男孝士、次男敬二、三男フランク



庭家氏達伊 ズテーク



部一の園農氏達伊



庭家氏山米 ズテーク



園農氏山米

米山清太郎氏 神奈川縣足柄上郡櫻井村、明治四十年渡米、目下コーテズにて葡萄園八十英町  
所有經營、夫人さだ子、長男田造、次男幸造





園農氏野芳 (近附クツラータ)ーヤ子デ



芳野彦十郎氏  
福岡縣嘉穂郡穂波村  
明治卅八年渡米、目  
下デチャーにて瓜及  
果樹園百三十五英町  
所有經營、其他瓜二  
十英町を借地耕作中  
夫人はま子、次男健  
二、三女雪江  
共同經者古川義一氏  
和歌山縣東牟婁郡古  
座村、明治卅九年渡  
米、夫人芳子、長女  
節子



園農氏本丸 クツラータ



庭家氏田野ーヤ子デ

野田徳次郎氏 靜岡縣田方郡函南村、明治三  
十八年渡米、目下デチャーにて瓜及葡萄園八  
十英町經營、夫人はる子、長女メリー米子、  
長男デヤツキ七五三雄、次男ウキリアム正樹  
三男ジョーデ庄司、四男ベン勉、次女子オマ

丸本重太郎氏 廣島縣安佐郡八木村、一九〇  
四年渡米、ターラックにて瓜及穀類五十英加  
契約耕作、夫人とき子、長女久江、長男重之





經營者 山崎繁藏氏 福岡縣嘉穂郡内  
野村、明治四十年渡米、夫人かつの及  
び二男三女あり



ルテホ國帝 トスデモ

村野唯記氏 熊本縣玉名郡横島村出身  
夫人菊江、長女綾子、次女昌子、長男義達  
店員 梶原勲氏



會商野村 トスデモ



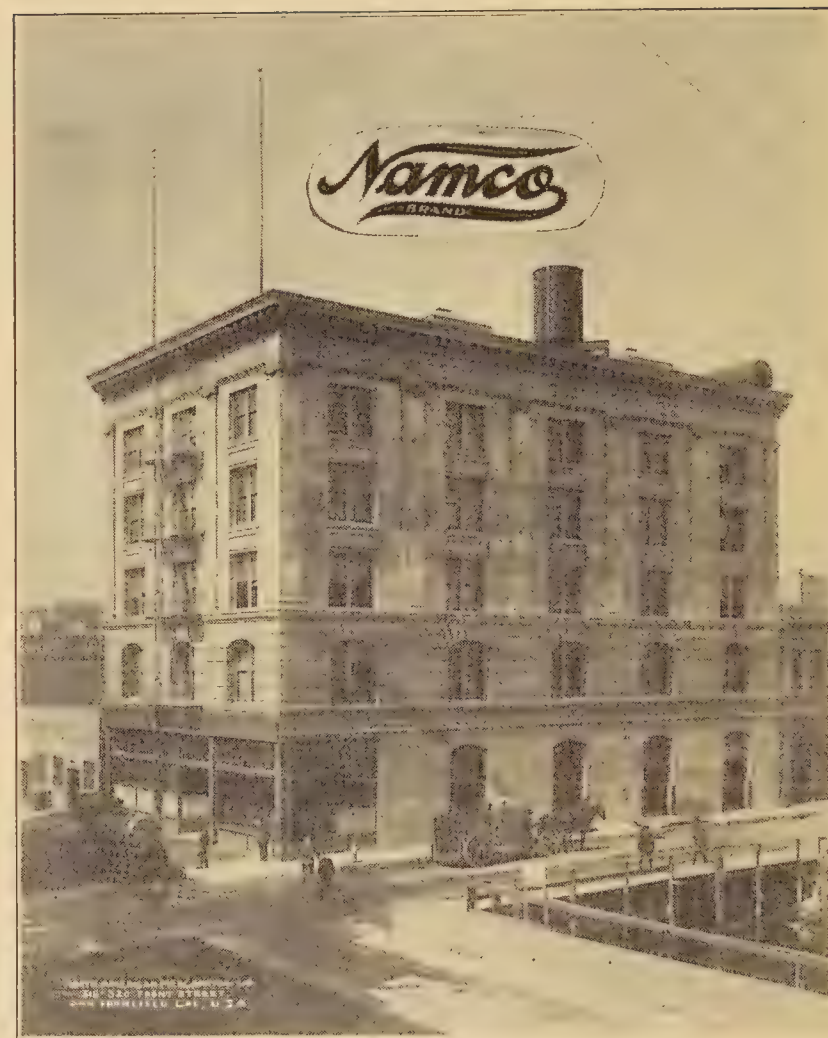








社會式株易貿洋平太港桑國米  
部一の所務事同び及



社會式株易貿米北港桑





廣島縣安佐那三篠町新庄出身 **永本要藏氏**  
エイヒト  
 ホテル業三十有餘年の歴史を有し商標の福助と共に正直  
 勤勉を旨とし土地家屋に至るまで所有し今日の繁榮を致  
 し桑港に於ける同胞旅館中最大最古の旅館なり



日本往復の手續き一切  
 永年の經驗に依り萬事  
 懇切に御世話致します



桑港サウスパーク街二三電話サター八六六一

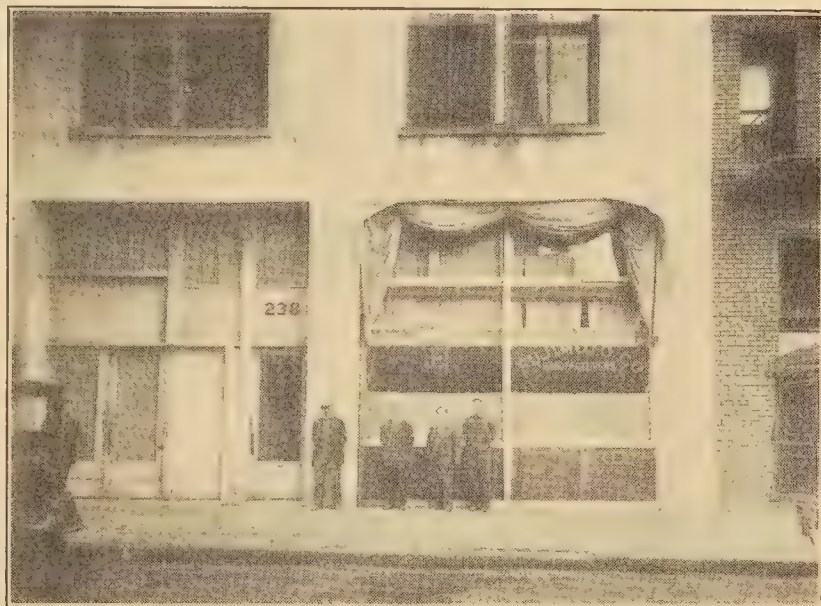
永本ホテル

EIMOTO HOTEL

22 South Park Street,  
 San Francisco, Calif.  
 Phone Sutter 8661







和洋食料雜貨直輸入卸小賣

## 藤本商會桑港支店

桑港ポスト街 一六四〇  
電話ウエスト(七三三三)  
(七三三三)

金正糶

桑港ジャクソン街二三八

金正味噌

## 藤本商會

金正漬物

電話ダグラス一二二一六

## 藤本商會羅府支店

羅府市東第二街三〇三  
電話バンダイク三一〇九



## 日本茶の優秀品

アザリア(Azalea) チェリー(Cherry)  
ポピー(Poppy) ローズビッド(Rose Bud)  
アーリーモーン(Early Morn)

以上各種共に小箱四斤半詰  
並に大箱卅五斤詰

進物法事用罐入茶各種一斤、半斤  
宇治上等玉露 各種

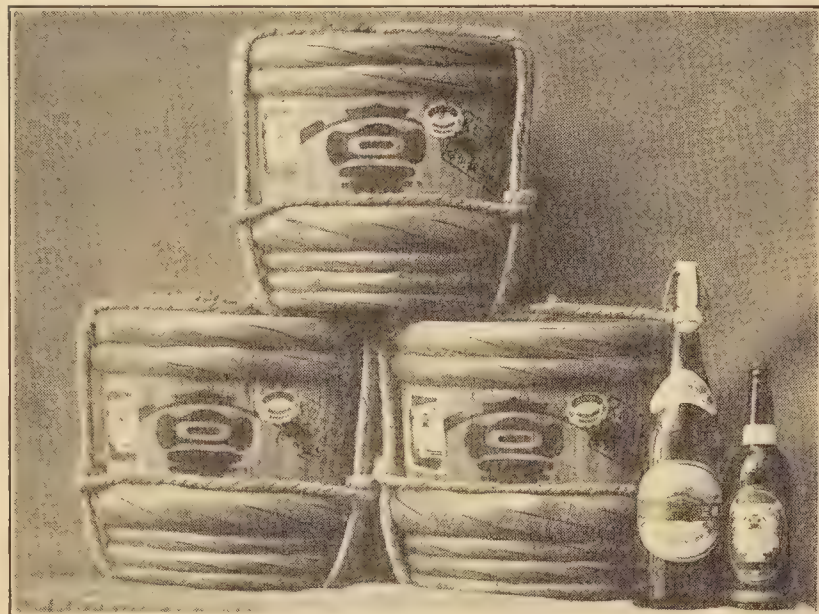
各地小賣店にて御買求め下さる

静岡市富士製茶會社  
特約直輸入販賣

## 桑港 共同消費會社







品質第一

ヤマシラタマ醤油

卸商

陰山商會

546 Sansome Street,  
San Francisco, Calif.

静岡貿易株式會社特選

寶船印銘茶  
遠州草履

其他食料雜貨輸入



日々の御料理に  
是非なくてはならぬ  
マルキン醤油は  
名實共に日本一の  
稱有之候につき  
御愛用を希上候



風味佳良にして  
價格又至廉なる  
既に定評有之候

桑港市

東洋貿易株式會社





桑港ポスト街一七三四 ミカドホテル



経営主 愛知縣名古屋市中込古渡り町三丁目十番地

宇佐美源次郎氏

夫人 よね子

長男 正之

長女 静子



# 桑港興行株式會社

桑港ゲリー街一五〇五



社長 奥定吉氏 和歌山縣那賀郡田中村字黒土  
明治三十年渡米、大正五年桑港興行株式會社創立  
爾來社長たり、同社の業務は各演藝興行物を取扱  
ひ各國活動寫眞フィルムの販売及び賃貸しをなし  
特に日本フィルムの一手輸入をなす、夫人秀子





大正十五年六月二十日印刷  
大正十五年七月二十日發行

定價 拾五弗

北米加州フレスノ市ツラレ街一四〇二

編輯者 川島伊佐美

北米加州フレスノ市フレスノ街一九二三

印刷者 クラウン印刷會社

北米加州フレスノ市ツラレ街一四〇二

發行處 中加タイムス社

不許  
複製









Jaichi Mikami







